

勉誠出版

研究書 新刊・近刊のご案内

2020.01~近刊

〒101-0061 東京都千代田区神田三崎町2-18-4 TEL03-5215-9021 / FAX03-5215-9025 Website=http://bensei.jp/ Email=info@bensei.jp

最新の出版総合目録は 右のQRコードから アクセスいただけます!



勉誠出版 注文書

Email info@bensei.jp FAX 03-5215-9025

※メール、FAX、郵送にてご注文を承ります。
※弊社ホームページのホーム画面上部のパナー「研究書 新刊・近刊のご案内」、
もしくはお知らせ欄「研究書 新刊・近刊のご案内」より、注文書(PDFかエクセル)を
ダウンロードしてご記入のうえ、メールかFAXにて、お送りください。
※メールやFAXの送り状の本文に直接ご注文内容をご記載いただくかたちでも結構です。
※左の「チラシ」欄に*印のあるタイトルは、以下に詳細チラシもつけております。是非ご高覧いただければ幸いです。

ご送付先(氏名·住所·電話番号)

通信欄 ※お支払い方法(公費・私費)、必要書類はこちらにご記入ください

※表示価格には別途消費税がかかります。

ナフン	書名	編著者	刊行年月	ISBN	本体価格
	ョウ (ご予約受付中!)	A. 104 Pers 1 Pers		,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	1 - L t - Imm d Fr
	【ライブラリーぶっくす】変化する社会とともに歩む学校図書館	野口武悟 著	2021/4	20081	2,200
	ベトナム語空間ダイクシスとその展開―指示詞から文末詞・感動詞へ(仮)	安達真弓 著	2021/4	38001	予価10.000
	杜甫研究年報 第四号	日本杜甫学会 編	2021/4	39444	2,000
	首里城を解く―文化財継承のための礎を築く(仮)	高良倉吉 監修/島村幸一 編	2021/5	32001	予価3,800
	中世寺院の仏法と社会(仮)	永村眞 編	2021/5	31001	予価12,000
	勤番武士の江戸滞在記—国枝外右馬江戸詰中日記	岩淵令治 編	2021/5	32000	10,000
	坂口安吾大事典(仮)	安藤 宏・十重田裕一・大原祐治 編集代表	2021/5	20079	予価15,000
	もう一度読みたい古典文学(仮)	三宅晶子 編	2021/5	39001	予価2,400
	大宅壮一文庫解体新書―雑誌図書館の全貌とその研究活用	阪本博志 編	2021/5	30001	3,500
	【鉄幹晶子全集40】鉄幹晶子全集 別巻8—拾遺篇 書誌·年譜	逸見久美ほか 編	2021/5	01093	9,000
	中国の都市の記憶(仮)	和田博文·李 征·王 志松·高 潔 編	未定	未定	未定
事典	· 総記			•	
*	江戸川乱歩大事典	落合教幸・阪本博志・藤井淑禎・渡辺憲司 編	2021/3	20080	12,000
	文化情報学事典	村上征勝 監修/金明哲·小木曽智信·中園聡· 矢野桂司·赤間亮·阪田真己子·宝珍輝尚·芳沢 光雄·渡辺美智子·足立浩平 編		20071	18,000
	・文化財・美術史・思想史	- 1 + 1 + 2	T		
	古文書への招待	日本古文書学会編	2021/1	22277	3,000
*	増補改訂新版 日本中世史入門―論文を書こう	秋山哲雄・田中大喜・野口華世編	2021/2	22280	3,800
	古文書の様式と国際比較	小島道裕·田中大喜·荒木和憲 編 国立歴史民俗博物館 監修	2020/2	22272	7,800
	日本の表装と修理	岩﨑奈緒子・中野慎之・森道彦・横内裕人 編	2020/3	20073	7,000
*	古文書研究 第90号	日本古文書学会 編	2020/12	22417	3,800
*	渤海の古城と国際交流	清水信行・鈴木靖民 編	2021/2	22289	14,000
	古代の日本と東アジア 人とモノの交流史	鈴木靖民 著	2020/7	22279	10,000
	新羅中古期の史的研究	武田幸男 著	2020/7	22278	12,000
	大嘗祭―隠された古層	工藤隆・岡部隆志・遠藤耕太郎 編	2021/1	21057	3,800
	中世の博多とアジア	伊藤幸司 著	2021/2	22300	9,500
	戦国合戦図屛風の歴史学	高橋修 著	2021/2	22301	9,000
	金沢文庫古文書 喫茶関係編年資料集	永井晋 編	2020/9	22288	10,000
	鷹狩の日本史	福田千鶴・武井弘一 編	2021/2	22297	3,800
	中近世移行期の文化と古活字版	高木浩明 著	2020/12	20077	15.000
		小谷量子 著	2020/12	22257	10,000
	近世大名墓の考古学 東アジア文化圏における思想と祭祀	松原典明編	2020/2	22276	12,000
	無教儀礼と近世日本社会 闇斎学派の『家礼』実践	松川雅信著	2020/0	21056	10,000
			2020/10	22290	8.000
	生きるための地域史―東海地域の動態から	中村只吾・渡辺尚志編			,
	日本近世社会と町役人	望月良親 著	2020/2	22266	6,000
	近世豪商・豪農の〈家〉経営と書物受容―北奥地域の事例研究	鈴木淳世 著	2020/2	22265	10,000
	近世都市の常態と非常態―人為的自然環境と災害	渡辺浩一/マシュー・デーヴィス 編	2020/2	22267	7,000
	江戸日本橋商人の記録―〈にんべん〉伊勢屋髙津伊兵衛家の古文書	澤登寛聡・筑後則 編	2020/3	22269	11,000
	甦る「豊後切支丹史料」―バチカン図書館所蔵マレガ氏収集文書より	松井洋子・佐藤孝之・松澤克行 編	2020/2	22261	12,000
	琉球船漂着者の「聞書」世界――『大島筆記』翻刻と研究	島村幸一 編	2020/2	29197	10.000
	The formation of the first of t				
	新彰義隊戦史	大藏八郎 編	2020/9	22285	7,000
	明治の一発屋芸人たち一珍芸四天王と民衆世界	永嶺重敏 著	2021/1	27058	3,500
*	アーネスト・サトウと蔵書の行方—『増補浮世絵類考』の来歴をめぐって	小山騰著	2020/11	20078	4,200
	土地の記憶から読み解く早稲田―江戸・東京のなかの小宇宙	ローザ・カーロリ 著/大内紀彦、フィリッポ・ドル ネッティ 訳	2021/3	22299	2,700
	ロマノフ王朝時代の日露交流	東洋文庫・生田美智子 監修/牧野元紀 編	2020/8	22286	3,800
	スイス使節団が見た幕末の日本 ブレンワルド日記1862-1867	横浜市ふるさと歴史財団・ ブレンワルド日記研究会 編	2020/6	22275	9,800
٦	日本建築の歴史的評価とその保存	山岸常人 著	2020/2	22268	17,000
	日本画の所在―東アジアの視点から	北澤憲昭・古田亮 編	2020/4	27055	6,500
	パブリック・ヒストリー入門―開かれた歴史学への挑戦 【オンデマンド新版】	菅豊·北條勝貴 編	2021/4	82254	4,800
			2021/4 二刷		
*	新装版 唐物と東アジア―船載品をめぐる文化交流史	河添房江•皆川雅樹 編	(2016/2初版)	22140	2,000
*	観相の文化史	相田満著	2021/2	29203	9,000
	中国史書入門 現代語訳 北斉書	氣賀澤保規 監修/池田恭哉·岡部毅史·梶山 智史·倉本尚徳·田熊敬之 訳	2021/2	29612	6,000
	宋代中国都市の形態と構造		2020/6	22069	4.500
		伊原弘 著 貴志俊彦・朱益宜・黄淑薇 編	2020/6	22069	,
	描かれたマカオ―ダーウェント・コレクションにみる東西交流の歴史		2020/4		22,000
	上海におけるプロテスタント 現代中国の都市と宗教空間をめぐる変遷	村上志保著		21055	6,000
	ラジオの技術・産業の百年史―大衆メディアの誕生と変遷	岡部匡伸 著	2021/3二刷 (2020/12初版)	22295	5,400
	絶滅危惧種を喰らう	秋道智彌・岩崎望 編	2021/1	24014	3,200
	パリ・ノートル=ダム大聖堂の伝統と再生―歴史・信仰・空間から考える	坂野正則 編	2021/3	31000	8,000
	メソアメリカ文明ゼミナール	伊藤伸幸 監修/嘉幡茂·村上達也 編	2021/1	22296	5,000
	現代ドイツへの視座―歴史学的アプローチ 2 ナチズム・ホロコーストと戦後ドイツ	石田勇治・川喜田敦子 編	2020/9	22513	6,000
	現代ドイツへの視座―歴史学的アプローチ 3 ドイツ市民社会の史的展開	石田勇治·川喜田敦子·平松英人·辻英史 編	2020/9	22514	6,000
	「本読み」の民俗誌 交叉する文字と語り	川島秀一 著	2020/6	23081	3,500
	メディアのなかの仏教 近現代の仏教的人間像	森覚 編	2020/5	21054	7,500
	渋沢敬三とアチック・ミューゼアム―知の共鳴が創り上げた人文学の理想郷	加藤幸治 著	2020/1	22263	3,500
	荒れ野の六十年―東アジア世界の歴史地政学	與那覇潤 著	2020/1	22264	3,200
	元が野のバーキー来アング 世外の歴史地域子 文学・文学史	大学が日 日	2320/ 1	22204	3,200
□ 75		中野幸一 著	2021/3		12,000
	物語文学の諸相と展開			39000	

チラシ	書名	編著者	刊行年月	ISBN	本体価格	冊数
	コニー 和漢朗詠集とその享受 増訂版	三木雅博 著	2021/1	29202	15,000	
	真田幸弘点取百韻 翻刻と解題	玉城司・小幡伍 編著	2021/2	29204	9,000	
*	中国古典文学に描かれた厠・井戸・簪―民俗学的視点に基づく考察	山崎藍 著	2020/11	29200	9,000	
*	韓国・朝鮮説話学の形成と展開	金廣植 著	2021/2	29201	11,000	
	挑発する軍記	大津雄一 著	2020/10	22292	3,800	
	江戸庶民のまじない集覧―創意工夫による生き方の智恵	長友千代治 著	2020/10	20076	6,000	
	医学・科学・博物 東アジア古典籍の世界	陳捷 編	2020/2	20072	12,000	
	水門―言葉と歴史 第二十九号	水門の会編	2020/1	22443	3,500	
	本朝文粋抄 六	後藤昭雄 著	2020/2	29224	3,200	
		石川一 編	2020/2	29195	10,000	
	仙洞句題五十首・水無瀬殿恋十五首歌合 全注釈 またまは トロナネヴ	日川 一 横 伊藤慎吾 著	2020/3	22270	7,000	
	南方熊楠と日本文学					
	幕末明治の社会変容と詩歌 明治の教養―変容する〈和〉〈漢〉〈洋〉	青山英正 著 鈴木健一 編	2020/2 2020/1	29196 29193	10,000 7,500	
	杜甫研究年報 3 杜甫研究年報 第三号	日本杜甫学会 編	2020/1	29443	2,000	
	住用切先牛戦 3 住用切先牛戦 第二号	1 1 11 11 11 11 11 11				
		伊藤慎吾 編	2020/7	29188	2,800	
		白居易研究会 編	2020/9	07098 22291	9,000	
	吉田松陰と学人たち	徳田武 著	2020/9			
	漱石文体見本帳	北川扶生子 著	2020/1	29189	2,800	
	ビジュアル資料でたどる 文豪たちの東京	日本近代文学館 編	2020/4	29163	2,800	
	同性愛文学の系譜―日本近現代文学におけるLGBT以前/以後	伊藤氏貴 著	2020/2	29191	2,800	
	平川祐弘決定版著作集 ダンテ『神曲』講義	平川祐弘 著	2020/2	29422	10,000	
	平川祐弘決定版著作集 西洋人の神道観―日本人のアイデンティティーを求めて	平川祐弘 著	2020/3	29416	8,000	
	平川祐弘決定版著作集 東の自生観と西の創造観	平川祐弘 著	2020/3	29428	14,000	
	平川祐弘決定版著作集 開国の作法	平川祐弘 著	2020/4	29429	14,000	
	平川祐弘決定版著作集 アーサー・ウェイリー 『源氏物語』の翻訳者	平川祐弘 著	2020/7	29424	14,000	
	アメリカ現代詩入門―エズラ・パウンドからボブ・ディランまで	原成吉 著	2020/2	29192	3,500	
	100人の作家で知る ラテンアメリカ文学ガイドブック	寺尾隆吉 著	2020/3	29194	2,800	
◆日本	語学・言語学	1				
	日本語文字論の挑戦―表記・文字・文献を考えるための17章	加藤重広・岡墻裕剛 編	2021/3	38000	7.000	
	コーパスと近代日本語書き言葉の一人称代名詞の研究	近藤明日子 著	2021/2	28052	8,500	
	日本書紀声点本の研究	鈴木豊 著	2020/3	28048	14,000	
	龍谷大学図書館蔵 黒谷上人語燈録 元亨版 翻刻および総索引	佐々木勇 主編	2020/4	28050	18,000	
	近世後期テニヲハ論の展開と活用研究	遠藤佳那子 著	2020/1	28047	8,000	
	論究日本近代語 第1集	日本近代語研究会 編	2020/3	28521	15,000	
	サハ語文法―統語的派生と言語類型論的特異性	江畑冬生 著	2020/4	28049	9,800	
	がいるなど一がいません。 続 岐点の軌跡 老いてなお岐点あり――老いてなお岐点あり	北原保雄著	2020/4	28503	4,500	
▲ (27 ±	一般にいまいましました。	北京休雄 有	2020/4	26503	4,300	
		工工出土的 太阳丰 结	2004 /0	00074	0.500	
	日本の図書館建築―建築からプロジェクトへ	五十嵐太郎・李明喜 編	2021/3	20074	3,500	
*	【デジタルアーカイブ・ベーシックス4】アートシーンを支える	高野明彦 監修/嘉村哲郎 責任編集	2020/12	20284	2,500	
	【デジタルアーカイブ・ベーシックス3】自然史・理工系研究データの活用	井上透 監修/中村覚 責任編集	2020/4	20283	2,500	
	【ライブラリーぶっくす】司書のお仕事2 本との出会いを届けます	大橋崇行 著/小曽川真貴 監修	2020/10	20075	1,800	
◆統計	-	44 L 67 08 - ++	2000 (4	20122	1.000	
	この本を書いたのは誰だ?―統計で探る"文章の指紋"	村上征勝 著	2020/4	29198	1,800	
	R・Pythonによる 統計データ科学	杉山髙一・藤越康祝 監修	2020/2	24011	2,700	L
◆アジ	ア遊学					
	242 中国学術の東アジア伝播と古代日本	榎本淳一・吉永匡史・河内春人 編	2020/1	22708	2,800	<u></u>
	243 中央アジアの歴史と現在—草原の叡智	松原正毅 編	2020/3	22709	2,400	
	244 前近代東アジアにおける〈術数文化〉	水口幹記 編	2020/3	22710	3,200	
	245 アジアの死と鎮魂・追善	原田正俊 編	2020/3	22711	2,800	
	246 和漢のコードと自然表象—十六、七世紀の日本を中心に	島尾新・宇野瑞木・亀田和子 編	2020/4	22712	2,800	
	247 移動するメディアとプロパガンダ―日中戦争期から戦後にかけての大衆芸術	西村正男·星野幸代編	2020/4	22713	2,800	
	248 明治が歴史になったとき 史学史としての大久保利謙	佐藤雄基 編	2020/6	22714	2,800	
	249 漢学とは何か 漢唐および清中後期の学術世界	川原秀城編	2020/7	22715	2,800	
	250 酔いの文化史 儀礼から病まで	伊藤信博 編	2020/8	22716	2,800	
	251 仏教の東漸と西漸	荒見泰史 編	2020/9	22717	2,800	
	252 中世日本の茶と文化 生産・流通・消費をとおして	永井晋 編	2020/9	22718	2,800	
- 44	253 ポストコロナ時代の東アジア 新しい世界の国家・宗教・日常	玄武岩・藤野陽平編	2020/9	22719	2,800	
*	254 東アジアの歌と文字	真下厚・遠藤耕太郎・波照間永吉 編	2021/2	32500	2,800	
*	255 東アジアにおける知の往還	国文学研究資料館・高麗大学校グローバル日本 研究院 共編	2021/3	32501	2,800	
◆書物	学					
V = 12	第18巻 蔵書はめぐる 海外図書館の日本古典籍コレクション	編集部編	2020/7	20718	1,800	
	カバマロ 「WP ロッグペン・O 「MY 1 PD 日 PD 27 日 T 日 75 相 T V / J / J / J / J / J / J / J / J / J /	TAMEN AL AM	_3_0, ,	20,10	1,000	

変化する社会とともに歩む

学校図書館



野口武悟[著]

時代ごとに変化する学校図書館。教育と図書館の相関を見る一

「本離れ」が叫ばれる中で、学校図書館は読書、ひいては本の大切さをどのように説いているのであろうか。 また、司書教諭に関する法律改正などに伴って、現場はどう変化しているのだろうか?

歴史的な側面を概括し、制度論も交えながら現在の学校図書館の達成ポイントと課題を論じる。

デジタル環境など新しいトピックや、授業における図書館利用などについても見ていくことで、

「本との出会い」だけにとどまらない図書館の教育的効果を考える。

さらに小学校から高校までの学校図書館を取り巻く環境と、

現在行なっている取組を、代表的な学校の司書によるコラムを交えて紹介し、実際の現場に迫る。

目次

まえがき

序 章:学校図書館の過去と現在

第1章:子どもの「学び」のいまと学校図書館

第2章:子どもの多様な育ちに応える学校図書館

第3章:子どもの多様な発達を支える学校図書館

第4章:社会の情報化と学校図書館

第5章:社会のグローバル化と学校図書館

第6章: 進展する公共サービスの市場化と学校図書館

第7章:市民活動社会と学校図書館

第8章:社会の少子・高齢化、過密・過疎化と学校図書館

終 章:変化・成長する有機体としての学校図書館

補 章:新型コロナウイルスの感染拡大と学校図書館

あとがき

コラム

- ①学校図書館に、カフェあります――田奈高校「ぴっかりカフェ」のこれまでと、「校内居場所カフェ」のこれから

 ●松田ユリ子(神奈川県立新羽高等学校 学校司書)
- ②東京都立墨東特別支援学校の取組と、

今後の課題●生井恭子(東京都立墨東特別支援学校 司書教諭)

- ④海士町・島まるごと図書館構想の歩み●磯谷奈緒子(島根県海士町中央図書館 司書)

本書の特色

- ●公共図書館や大学図書館に比べて、ともすれば見落とされがちな小学校から 高校までの学校図書館について、社会情勢も踏まえてまとめて論じている。
- ●2020年の新型コロナウイルス禍における学校図書館の取組みも掲載。
- ●実際に学校図書館の現場に従事している司書によるコラムでは、実践的な例を紹介。

著者プロフィール

野口武悟(のぐち・たけのり)

専修大学文学部ジャーナリズム学科教授・学科長、放送大学教養学部客員教授。専門は図書館情報学、学校教育学、社会福祉学。主な著書に、『多様性と出会う学校図書館――人ひとりの自立を支える合理的配慮へのアプローチ』(共編著、読書工房、2015年)、『図書館のアクセシビリティ――「合理的配慮」の提供へ向けて』(共編著、樹村房、2016年)、『改訂新版 学校経営と学校図書館』(共編著、放送大学教育振興会、2017年)、『学校司書のための学校教育概論』(共編著、樹村房、2019年)、『多様なニーズによりそう学校図書館―特別支援学校の合理的配慮を例に』(共著、少年写真新聞社、2019年)などがある。

定価**2,420**円(税込)·本体2,200円

四六判並製カバー装・288頁 ISBN 978-4-585-20081-9・C0000 2021年4月刊行

書 名

変化する社会とともに歩む

学校図書館

野口武悟[著]

定価**2,420**円(税込)・本体2,200円 四六判並製カバー装・288頁

四八刊业製ガバー製・288頁 ISBN 978-4-585-20081-9・C0000 2021年4月刊行

部

部 数

ご送付先ご住所 (通信欄)

編

」杜甫。

その詩は、それ以前の詩の総括であるとともに、 以後の中国詩の出発点でもある

明治以後も、 日本においては、五山の僧の崇敬、芭蕉の傾倒 中江兆民・島崎藤村・正岡子規を始め、

かゞ

あ j,

知識人·国

[民の間で、その親愛の念は一貫して揺るがないものだった。

無窮の未来に向かって杜甫研究を発展させ続ける一冊 世界における杜甫 漢文教育においても、杜甫の詩は教材の中で重要な位置を占めてきた の関心を見つめつつ、変転する時の中で

論文●杜甫詩の真偽 「哭長孫侍御」

【最新号】

論文●杜甫、 論文●杜甫の詩における鸕鶿詠◎高岡遼 論文●杜詩における「歯」について◎**大橋賢** 札記 の快適◎下定雅弘 ◎後藤秋正

論文●仁甫聖寿抄 ●杜甫詩における双声畳韻の諸相◎丸井 [続臆断] (慶應義塾大学斯道文庫所蔵)

瞥見◎太田

亨

そして白居易へー

醒

日本における杜甫研究集録 ●『李白と杜甫の事典』 (二○一九)◎大橋賢一・ (大修館書店、二○一九・一一)◎**後藤秋正** 加藤 聰・紺野達也

日本杜甫学会会則・彙報・編集後記

A5判並製·一○四頁 一〇円(税込) [本体二、〇〇〇円]

ISBN978-4-585-39444-0 C3098

二〇二一年四月刊行

	事 名			部数
注	杜甫研究年報 第四号	9.900		пр 32
文書	- A 4 市 学 A [編] A 5-	判並製·104頁	(税込)/本体2,000円 /2021年4月刊行 5-39444-0 C3098	部
=	第三号 定価2,200円(稅込) 本体2,000円 A5判並製·112頁/2020年5月刊行 第二号 定価2,200円(稅込) 本体2,000円 A5判並製·88頁/2019年5月刊行		定価2,200円(稅込) 本体2,000円 ·116頁/2018年4月刊行	
	ISBN978-4-585-29443-6 C3098		978-4-585-29441-2 C3098	部
	杜甫研究年報〈定期購読〉	部	ご送付先ご住所(通	1
	【 関連書 】 白居易研究年報 全20巻セット 揃定価107,030円(税込)/本体97,300円 白居易研究会 [編] 各巻A5判並製	部		

定価

)(_)円(税込)[本体一○´○○○円]・A5判上製カバー装・五一二頁(+カラー一六頁)・二○二一年五月刊行・ISBN978-4-585-32000-5 C302:

の発見と商品化』戸武家地の研究』

(編著、

二〇一四年)、

論文に

「巨大都市江戸における居住者と自己認識」

匠の交流」(福田千鶴・武井弘一編

『鷹狩の日本史』勉誠出版、

『自己語りと記憶の比較都市史』勉誠出版、二〇一五年)、

二〇二一年)などがある

/ヴァネッサ・

ハーディング編 岩田書院、

四十代にして初めて見る江戸の様子や、 生き生きと愛らしい絵入りの詳細な記述は、 天保改革期に臼杵藩士・国枝外右馬が、 年分の日記史料の全編を初めて活字化。 7

解題—岩淵令治

国枝外右馬とその周辺

放送大学千葉学習センター

「古文書を読む会」

【解説】

国枝外右馬江戸詰中日記

天保十三年四月~九月朔日ゟ十四日迄

九月十四日夕ゟ晦日迄~

天保十四年五月 第二冊 国枝外右馬江戸詰中日記

日記翻刻

新たな江戸像を描き出す貴重

外からやってきた勤番武士による江戸の報告は、 専門家以外の読者にも江戸の人々を身近に感じさせる興味深い史料である。 自分の仕事ぶりを息子たちに伝える 参勤交代で江戸勤番の間に書き残した 四〇点に及ぶ挿絵とともに紹介する 研究史料として稀有なだけでなく

尸武家地の研究』(塙書房、二○○四年)、『史跡で読む日本の歴史』9(編著、吉川弘文館、二○一○年)、『「江戸」(いわぶち・れいじ)一九六六年生まれ。学習院女子大学国際文化交流学部教授。専門は日本近世都市史。著書に『江 「江戸における鷹 (渡辺浩

地元の人間が発信するものとは異なる新たな江戸像を示すものとなるだろう。

国枝外右馬江戸詰中日記

岩淵令治〈編〉

ご送付先ご住所 (通信欄)

定価**11,000**円(税込)·本体10,000円

序文・凡例

カラー口絵

2021年5月刊行 ISBN978-4-585-32000-5 C3021

部

部 数 きんばんぶしの えどたいざいき

※上記注文書にご記入の上、お近くの書店あるいは勉誠出版宛にお申し出ください。 千代田区神田神保町3-10-2 TEL.03-5215-9021 WEBSITE.http://bensei.jp/

FAX 03-5215-9025

挿絵一覧・あとがき

雑誌 の全貌とその研

阪本博志[編]

全てに迫る!

概要から、その誕生の歴史、そして文庫を活用した 基礎として設立された大宅壮一文庫。 研究の実践例まで、すべてを網羅した解説書。 大宅壮一が収集した膨大な雑誌のコレクションを 二〇二一年、開設から五〇年を迎える大宅壮一文庫について

(1九00-1九七0)とは…

見事に裁断する独特な社会評論や人物評論で、長くマスコミ界で 総白痴化」、「恐妻」、「口コミ」など、多数の造語を生んだ。 活躍。明快な是々非々論で広く一般大衆の支持を得た。また、「一億 日本のジャーナリスト、ノンフィクション作家、評論家。時代の風潮を

本書の特色

「雑誌の図書館」大宅壮 法などを、詳細に解説。 文庫の概要、歴史、利用方

②実際に大宅壮一文庫を利 ういったことが見えてくる 文庫を利用することでど 活用している執筆者陣が、 かをまとめた論考を収録。 ISBN978-4-585-30001-4 C1000 一〇二一年五月刊行

編者 プロフィール

阪本博志(さかもと・ひろし)

第Ⅳ章

大宅壮一文庫の活用①

横断的研究

その現在と未来◎前島志保

雑誌アーカイブ・大宅壮一文庫

辺憲司との共編、勉誠出版、二○二一年)などがある。雄賞)、『江戸川乱歩大事典』(落合教幸・藤井淑禎・渡の八年、第30回日本出版学会賞奨励賞・第18回橋本峰 五〇年代の大衆娯楽雑誌と若者たち』(昭和堂、二〇ア史・出版文化論。主な著書に『『平凡』の時代―一九 帝京大学文学部社会学科教授。専門は社会学・メディ

第V章

定価二、八五○円(税込)・本体三五○○円 A5並製カバー装・三○○頁

索引的思考 カラー口絵/はじめに◎大宅映子/本書の構成◎阪本博志

第一章

大宅壮一と大宅壮一文庫◎阪本博志 ①大宅壮一文庫の誕生②大宅壮一文庫の発展③大宅壮一文庫のこれから コラム① ノーパン喫茶と大宅文庫――〈無思想人〉大宅壮一における知の技法◎有馬学 週刊誌がおしえてくれること、くれないこと◎井上章

第||章

雑誌の図書館 大宅壮|文庫 コラム② 大宅文庫について思うこと◎三鬼浩子

第Ⅲ章

⑤大宅壮一文庫の資料閲覧と各種サービス ③大宅壮一文庫の出版物④大宅壮一文庫の索引・検索システム ①大宅壮一文庫の概要②大宅壮一文庫の迷宮書庫 長持としての大宅文庫◎永井良和

出版社系週刊誌の誕生──『週刊新潮』と文学との関わりを中心に◎加藤邦彦 受験・教育雑誌と文学-二|世紀における大宅文庫の可能性◎鳥羽耕史 「心の時代」をどうやって可視化するか◎牧野智和 ─大宅壮||文庫所蔵誌をきっかけとして◎|大原祐治

「大宅壮一文庫雑誌記事索引」にみる性風俗の歴史大宅壮一文庫の活用2。テーマ研究 コラム⑤ 書物のない場所-間テクスト的存在としての「スケバン」◎難波功士 −「トルコ風呂」の元祖、「東京温泉」を例に◎光石亜由筆 −大衆雑誌にみる高度経済成長期の「山谷」◎石川巧 −漫才作者秋田実と雑誌◎後藤美緒 戦後文学に描かれた「書物」◎多田蔵人

話芸を書き残す-

あとがき◎阪本博志

定価**3,850**円(税込)·本体3,500円

A5判並製カバー装・300頁 ISBN 978-4-585-30001-4 · C1000 2021年5月刊行

部

ご送付先ご住所(通信欄)

大宅壮一文庫解体新書雑は図書館の全貌とその研究活用

阪本博志 [編]

名

勉誠出版

※上記注文書にご記入の上、お近くの書店あるいは勉誠出版宛にお申し出ください。 千代田区神田神保町3-10-2 TEL.03-5215-9021 WEBSITE.http://bensei.jp/

FAX 03-5215-9025

出版文化の展開とともに花開いた様々な雑誌メディアなど

総勢七十人に及ぶ豪華執筆陣のナビゲートにより

乱歩の形成した人的ネットワーク、そして彼の生きた戦前戦後という時代と文化事象

外後五十年を経て、未だ我々を魅了し続ける乱歩の創作・思考の背景にあるものはらったい何か



刊行記念記事掲載!

有栖川有栖氐 佐野史郎氓 ご寄稿!

ENCYCLOPEDIA OF RAMPO EDOGAWA

初刊一覧·年表·索引 江戸川乱歩小説作品初出 [第12部]メディア 第三部。ミステリ 第二部。社会

乱歩ワールドの広がりを体感できる本邦初のエンサイクロペディア、ついに公刊!

可用乱步大事典

落合教幸+阪本博志+藤井淑禎+渡辺憲司(編)

ご送付先ご住所 (通信欄)

定価13,200円(税込)

定価12,000円(+税) 菊判・上製カバー装・912頁 2021年3月刊行 ISBN978-4-585-20080-2 C1000

部

勉誠出版

※上記注文書にご記入の上、お近くの書店あるいは勉誠出版宛にお申し出ください。 千代田区神田神保町3-10-2 TEL.03-5215-9021 WEBSITE.http://bensei.jp/

FAX 03-5215-9025

また、文章の内容のみならず、文字の書かれ方、料紙、大きさなど、

知的事同

「モノ」としての古文書にも焦点を当て、その魅力に迫る。

書かれた背景をなす歴史的事件を明らかにする。 古文書のもつ意味、それを記述した人びとの個性 古代から近代にわたる全四十五点の古文書を丹念に読み解くことで、 過去の人びとが書き残した「古文書」にはいったい何が書かれているのか?

恰好の古文書入門-

全点に翻刻・現代語訳・詳細な解説を付した

カラー図版をふんだんに配し、

(編)

源頼朝寄進状 太政官符 他田日奉部直神護解

足利義教自筆御内書 **②**ひと

東寺款状

平清盛請文 北条時政請力 僧正聖宝置女

北条政子書状 源頼朝書状

交代寄合山名義蕃書置 開帳差免帳 豊臣秀吉朱印状 徳川家康起請文 羽柴秀吉制札

東大寺大勧進重源自筆書状

過去の人びとのいとなみを読み取る

豊臣秀吉朱印状、薩長同盟覚書裏書……

長屋王家符、北条政子書状、足利義教自筆御内書

黒田如水(孝高)書状 毛利輝元起請文案 丹羽長秀書状 **五箇条の御誓文**

収録 (1)かたち

長屋王家符

伊賀国黒田荘悪党人縁者交名

護良親王令旨 某書状案断簡

武雄社大宮司都々亀丸代藤原通厚軍忠状

足利義満書状案

足利尊氏御判御教書 栖雲斎歳阿書状 今川了俊書下 征西将軍宮令旨 大蔵大輔某奉書 日川義親書状

石馬允康経書状 源実朝袖判下女 太政官符写

<a>できずしと

部 数

B5判並製カバー装・一七六頁(フルカラー) るこでとろうか るいでる で大橋なるです なりつま 松いなさらり 石十分的知り ての様ないいま 合きるるで様名をひ 文極をなんが一日

便田利田

1日本場

豊臣秀吉知行方目録 関地蔵院所蔵 [画像提供・亀山市歴史博物館]

ISBN978-4-585-22277-4 C1021

明家となった

書

〇円(+税

日本古文書学会 [編]

ご送付先ご住所 (通信欄)

名 本体3,000円(+税) への招待

薩長同盟覚書裏書(坂本龍馬筆) 三井八郎右衛門宛寺井庄右衛門起請文 織田信長印判状 武田信玄自筆願文

豊臣秀吉知行方目録

沙弥恵尊(小田孝朝)書状

足利尊氏御判御教書

足利義維御内書

藤原為家譲状

高麗渤海関係某書状

B5判並製カバー装・176頁 2021年1月刊行 ISBN978-4-585-22277-4 C1021

部

勉誠出版

歴史を学び、考えることの醍醐味を伝授する。

日本中世史研究の最新の知見とともにわかりやすく紹介、 歴史学の基本である論文執筆のためのメソッドと観点を それでは、われわれはどのように歴史と対話すべきなのか そこに学問として歴史を学ぶ意義が存在している。 現代そして未来の人々の動向を規定する「力」を持っている。

歴史」はたんに過去の出来事をわれわれに伝えるのではなく、

卒論・修論の執筆、指導にも最適!



- 「歴史学」を学ぶということ

□論文を書こう――歴史学研究の方法を学ぶ

Ⅱ日本中世史研究の現在

中世摂関家論●中世的権門としての摂関家…高松百香

国立歴史民俗博物館・

国士舘大学文学部教授

山哲雄

総合研究大学院大学准教授

共愛学園前橋国際大学教授

大喜

院政論●政治史と家族史の融合…佐伯智広

中世前期国家財政論◎税制・財政史から中世国家・社会の成立を考えるために…守田逸人 **半家政権論●**平家政権論の軌跡とこれから…前田英之

中世武士論●中世武士のとらえ方はどう変わったか…伊藤瑠美 社園史研究◉中世天皇家の荘園の意味を考える…野口華世

#倉幕府論●中世の特質を明らかにする…秋山哲雄

中世前期法制史研究◎鎌倉幕府の法と裁判へのまなざし…木下竜馬 鎌倉期守護論●幕府による全国統治の実態に迫る…西田友広 ||倉幕府文士論●鎌倉幕府を支える様々な人々…赤澤春彦

2014年刊行の 日本中世史入門 好評につき、 大幅増補・改訂して 絶賛発売中!

240頁增

甲世武士団論◎中世の武士と社会の特質を考える…田中大喜 鎌倉幕府御家人制論●鎌倉幕府御家人制が中世後期に遺したもの…清水

亮

朝廷下級官人論●朝廷を支える官僚システム:遠藤珠紀

中世寺院史◉中世寺院と顕密体制を考える:石田浩子 中世後期法制史研究●室町幕府法からみた中世後期の「法」の特質…松園潤 室町殿論●新たなる権力者像の〈発見〉…大田壮1郎 **室町期守護論●**室町期守護論の「これまで」と「これから」…大薮

中世経済史◉中世人の生活を探る…川戸貴史 中世交通•流通論◎水陸のみちを考える…藤本頼人 中世村落•環境史●生活の舞台としての村落をどうとらえるか…高木徳郎

中世身分論●身分と集団から中世社会を考える…辻 中世東国史研究●地域史と国家史のあわいで…植田真平 中世都市論●都市の輪郭について考える…三枝暁子

中世日本境界領域論●東アジア交流の玄関口としての境界領域…荒木和憲 中世日本•東アジア交流史◎外国との関わりを考える…伊川健!

古文書学を学ぶ人のために◎史料論の時代における古文書学の可能性…佐藤雄基 **中世考古資料論**●中世考古学の方法…村木二郎 **甲世絵画史料論**◉絵画にかくされたもうひとつの日本文化…黒田

執筆者一覧 研究概念·用語索引 あとがきー -増補改訂版の刊行に寄せて・・・・秋山哲雄・田中大喜・野口華世

all

A5判並製カバー装

ISBN978-4-585-22280-4 C002

六〇八頁:二〇二一年二月刊行 部 数

名 増補改訂版 本体3,800円(+税) 日本中世史入門 論文を書とう A5判並製カバー装・608頁 2021年2月刊行 秋山哲雄・田中大喜・野口華世〈編〉 978-4-585-22280-4 C0021 部 ご送付先ご住所(通信欄)

「Ⅱ 論文を書こう」では、

各段階で押さえておきたいポイントはQ&A方式で詳しく説明。 論文執筆から投稿までのプロセスをフローチャートでわかりやすく紹介。

●頁見本

はじめに

章を推敲し、全体に矛盾がないかを広い視野で見直して、ようやく書き上がるものである。 を深く読み込んで我田引水とならないよう本論を慎重に書き進め、読者に自分の意図が伝わるよう丁寧に文 き合ってテーマを絞り、どうすれば自分の主張を説得力のあるものにできるかを熟慮して構成を考え、史料 に寄与することである。それだけに論文は、すぐに書けるものではない。ねばりづよく参考文献や史料と向 論文を書くという作業は、これまで進めてきた研究を文章としてまとめて新見を学界に問い、学問の進展

き上げることができるはずである。 いただきたい。迷ったら、面倒でもそれぞれの項目を何度でも確認していけば、必ずや納得できる論文を書 おおまかなフローチャートを左に示したので、まずはこれを参照しながら、後につづく項目を読み進めて

な書き方のひとつであることを断っておく。 なお、論文を書く方法は幾通りもあるだろうし、人によっても異なる。ここで示すのは、その中の一般的

【「論文の書き方」フローチャート】 ①おおまかなテーマを考える(-参照) ②参考文献を探して読む・史料を探して読む (2・3参照) ・を絞り込む (1参照)



⑦「はじめに」を書く 研究史整理して回答すべき課題を提示する(2-Q9・4-Q2参照)

他人の説を援用ないし批判する (4-Q3参照

根拠となる史料を明示する (5-Q4参照)

⑨「おわりに」を書く 結論を明示して 「はじめに」で示した課題と齟齬する場合には⑦にもどる 「はじめに」に示した課題への回答を記す (4-Q6参照)

②学術雑誌に投稿する (7参照) (1)完成-00推敲す (6参照) 書き直しを指示される

③学術雑誌に掲載される

4 構成を考える

Q1 書く前にまずやることは?

道が整理できて、わかりやすい論文を書くことができる。 書き進めていくうちに変わることもあるが、最初におおまかな目次 (= 「流れ」) を考えておくと、論文の筋 段階となる。論文を書く前には、まず全体の目次を考えることをお勧めする。目次は、当然のことながら、 1でテーマを決め、2・3でそのテーマに関する参考文献や史料を読んだら、ようやく論文を執筆できる

双方にとって、わかりやすい内容になる。たとえば、【例1】~【例3】のような目次が考えられる。 ると、書きやすいだろう。また、それぞれの章の中を、さらにいくつかの節にわけると、読む側・書く側の 目次は、「はじめに→本論→おわりに」という構成をとることが多い。本論は、3章から4章の構成にす

文の形に近づいていくはずである。まずは目次をじっくりと考えよう。 すでに読んだ参考文献や史料を、どの章や節で引用するのかを考えながら目次をふくらませていけば、論

「武士団結合の複合的展開と公武権力

第三章 南北朝・室町期の武士団と荘園制 第二章 第一章 族縁的結合と地域的結合 第二節 第一節 第二節 第三節 室町期の荘園制と惣領制 第二節 室町幕府の戦争=荘園政策と武士団 第一節 南北朝内乱と領域的所領の形成 第四節 第一節 鎌倉期武士団の一族結合 第四節 小括 第三節 家督と惣領 第三節 一族結合と惣領制 惣領職の成立 惣領制の形成と展開 町場と地域的結合 本領の形成と地域的結合 小括

> 「鎌倉と鎌倉幕府」 はじめに

第一章 鎌倉と鎌倉幕府の「独立」過程 第二章 鎌倉の求心力 第一節 鎌倉幕府の成立と鎌倉 第三節 小括 第二節 鎌倉と鎌倉幕府の「独立」

第二節 第一節 裁許の求心力 経済の求心力

第四節 小括 第三節 宗教の求心力

第三章 鎌倉の多核化 第二節 鎌倉の [地子] と [地主] 第一節 将軍求心力の変化

小括

第三節 鎌倉の「宿所」

Q2 「はじめに」で書くべきことは?

「中世前期公家社会の変容」

第一章 女院領とその意義

第一節 女院領の成立

第三節 小括

第二章 鎌倉前期の知行者と後鳥羽院 第四節 承久の乱後の知行者の論理 第三節 知行者改替の要因とその影響 第二節 御願寺の継承とその意義 第二節 後鳥羽院による知行者の改替 第一節 鎌倉期の安嘉門院による継承 (1) 亀山院による知行者の再配置 安楽寿院領知行者のその後 文を書いている最中に方向性を見失わないように、まず う。ただし、最終的に書き直すことになるとしても、論 備の際に必要な参考文献 (先行研究) や史料の収集につ 出発点であり、準備は入念に行わなければならない。準 研究史整理は、論文を書くにあたってのもっとも重要な ていることを、自分なりにまとめることになる。これに の整理を行う。研究史整理を通して、現時点までに明ら いては、2・3を参照のこと。 よって、論文の課題を明示することができるのである。 かにされてきたこと、そして現時点で課題として残され ことがあれば、結論にあわせて「はじめに」を書き直そ もし「はじめに」で提示した課題が、結論と齟齬する 「はじめに」では、論文で扱うテーマに関する研究史

書くこともあるだろう。その場合には、研究史がないこ は「はじめに」から書きはじめた方が無難だろう。 か、その意義を記そう。 とを指摘したうえで、なぜそのテーマを研究すべきなの なお、これまで研究がなされていないテーマで論文を

第三節

知行者の家領形成

第二節

(2) 知行者再配置の意味

●頁見本

| テーマを決める

|| 7つの段階に対応した43のQ&A

び…レポートと論文の違いは? び…青マを決める方法は? び…最近の研究動向を知るには? び…最近の研究動向を知るには?

2 | 参考文献を読む

②…参考文献とは? ②…参考文献とは? ②…学術雑誌とは? ②…学術雑誌とは? ②…参考文献の読み方は? ②…参考文献を読むときに気 ②…参考文献を読むとさに気 ・研究論文を入手するには?

・参考文献を読むときに気をつけることは?

・参考文献を活用するには?

一史料を読む

Q:…史料とは? Q:…世料を読むには? Q:…古文書を探すには? Q:…世料を読む前にすることは? Q:…世料を読むが前にすることは? Q:…世料を読むときに気をつけることの:…世料を読むときに気をつけることのが、 Q:…世料とは? ・史料を読むときに気をつけることは?

構成を考える

び…「おわりに」で注意すべきことは? び…セ料などを適切に引用するには? び…セ料などを適切に引用するには? が…本論で見指すことは?

5|注(註)をつける/史料を引用する

Q:一次史料と二次史料の違いは? Q:…史料を引用する場合の注のつけ方は? Q:…史料を引用する場合の注のつけ方は? Q:…とのようなときに注をつけるのか?

…史料を引用する場合の注のつけ方は?…先行研究を引用する場合の注のつけ方は?

推設する

第三章 鎌倉後期の知行者の再編

第一節 安楽寿院の再編

Q…誤解されない文章を書くには? Q…文章を見直すときのポイントは?— Q…推敲するとは? -その2 文章・段落の長さ--その1 字句など---

投稿しよう

Q::投稿すれば必ず掲載されるのか? Q::どうやって投稿するのか?

日本古文書学会編集

古文書研究

第90号

2020年12月

本体 3,800円(+税)

B5判並製・160頁 ISBN978-4-585-22417-4 C3321 2020年12月刊行

歴史学をはじめ、諸分野における研究の基盤をなす古文書学。 その最前線を伝える学術雑誌。年2回刊行。

目次

カラー口絵 小特集「古文書学の新展開」 日本における古文書料紙の変遷 …………… デジタル機器を利用した楮繊維の分析……………………………………………………… 髙島晶彦 カジノキの DNA はオーストロネシア人の移住と和紙の起源の物語をどのように語っているのか? カジノキの遺伝的多様性は古文書の由来を解き明かせるか………………………… 石川隆二 『凶徒御退治御告文』に見る足利義満の神祇祈禱 …………………………………… 桐田貴史 中世東寺文書における「評定引付」とその断簡等の復元 ………………… 古田功治 松前城下における将軍印判状の高札掲示と幕藩関係――蝦夷地第一次上知直前まで-石田実洋氏を悼む………………………………………………………… 高橋典幸 古文書めぐり 香川大学附属図書館「神原文庫」と所蔵史料について ……………… 守田逸人 随筆 北野天満宮所蔵の久我家文書記録……………………………… 藤井讓治 研究余滴 治承・寿永内乱と佐竹氏 ……………………………………………………………… 高橋典幸 書評と紹介 倉本一宏編『日記・古記録の世界』……………………………… 井上政望 書評と紹介 樋口健太郎著『中世王権の形成と摂関家』 …………………………………… 海上貴彦 書評と紹介 薗部寿樹著『日本中世村落文書の研究 村落定書と署判』 ………………………………… 髙橋 傑 令和二年度新指定文化財紹介 彙報 口給解說 山門結界裁許裏書絵図 一鋪/江戸幕府評定所裁許状 一通……………………… 地主智彦 英文レジュメ

書名 部数 古文書研究第90号 本体3,800円(+税) 日本古文書学会[編] B5判並製·160頁 2020年12月刊行 ISBN978-4-585-22417-4 C3321

ご送付先ご住所 (通信欄)

渤海の古城と国際交流

清水信行·鈴木靖民編

本体14,000円(+税)

B5判上製カバー装・496頁 2021年2月刊行 ISBN978-4-585-22289-7・C3020

考古学·文献史学より「海東の盛国」の実態を 明らかにする画期的論集

7世紀末から10世紀前半、中国東北部・ロシア沿海地方・朝鮮半島北部にまたがり展開した渤海国。 唐や日本など周辺諸国との交易で栄え、

当時の東アジア情勢において「海東の盛国 | と称されるほどの古代国家であったが、

資・史料的制約により、長らくその具体的な様相を詳らかに把捉することが困難であった。

しかし、冷戦終結に伴い、旧渤海地域における考古学調査・研究が飛躍的に進み、

渤海国の政治・行政制度、国際交流の諸相、文化受容の有り様などが明らかになってきた。

30年に亘る考古学・文献史学の国際共同研究より得た知見から最新の研究成果を提示する画期的論集。

【目次】——

序言●清水信行·鈴木靖民

第 I 部 ®渤海の統治制度と国際交流 第 II 部 ® クラスキノ古城の機能と性格 第 III 部 ® 沿海地方渤海遺跡の出土遺物

あとがき●清水信行

執筆者一覧/索引(人名索引·地名索引·事項索引)

※詳細目次は裏面をご覧ください。

【執筆者一覧(掲載順)】-

清水信行澤本光弘V.I.ボルディン鈴木靖民宋基豪酒寄雅志金子修一田村晃一中澤寛将浜田久美子小嶋芳孝E.I.ゲルマン赤羽目匡由A.L.イヴリエフN.V.レシチェンコ

[編者紹介]-

清水信行(しみず・のぶゆき)

1949 年生まれ。(劇東洋文庫研究員(非常勤)、青山学院大学文学部名誉教授。専門は日本考古学。

著書に『論集 沿海州渤海古城 クラスキノ古城の機能と性格』(編著、青山学院大学清水研究室、2013年)、『ロシア沿海地方古代・中世城跡の門構造と鍵・錠前』 (編著、青山学院大学清水研究室、2017年)、論文に「韓国論山郡開泰寺出土銘文瓦についての一考察」(『日本考古学』五、日本考古学協会、1998年)、「渤海上京龍泉府出土の平瓦・丸瓦」(田村晃一編『東アジアの都城と渤海』東洋文庫論叢第64、財東洋文庫、2005年)などがある。

鈴木靖民(すずき・やすたみ)

1941 年生まれ。横浜市歴史博物館館長、淑徳大学客員教授、國學院大學名誉教授。専門は日本古代史・東アジア古代史。

著書に『日本の古代国家形成と東アジア』(吉川弘文館、2011年)、『倭国史の展開と東アジア』(岩波書店、2012年)、『比較史学への旅一ガリア・ローマから古代日本へ』(勉誠出版、2012年)、『梁職貢図と東部ユーラシア世界』(編著、勉誠出版、2014年)、『日本古代の周縁史』(岩波書店、2014年)、『相模の古代史』(高志書院、2014年)、『古代日本の東アジア交流史』(勉誠出版、2016年)、『日本古代交流史入門』(編著、勉誠出版、2017年)、『古代の日本と東アジア 人とモノの交流史』(勉誠出版、2020年)などがある。

書名	部数
渤海の古城と国際交流	
2021年2月刊行 清水信行・鈴木靖民 [編] ISBN978-4-585-22289-7・C3020	部
ご送付先ご住所(通信欄)	

ご送付先ご住所(通信欄)

渤海の古城と国際交流

清水信行·鈴木靖民【編】

本体 14,000 円 (+税)

B5判上製カバー装・496頁 ISBN 978-4-585-22289-7・C3020 2021年2月刊行

【目次】

序言●清水信行・鈴木靖民

第Ⅰ部●渤海の統治制度と国際交流

交易の視角からみた渤海国●鈴木靖民

渤海をめぐる唐代の国際関係●金子修一

渤海の外交文書──王啓を中心に◎浜田久美子

渤海の中央官制と地方制度●赤羽目匡由

燕雲地域の漢人と滅亡以降の渤海人──〈陳万墓誌〉〈耶律宗福墓誌〉〈高爲裘墓誌〉など遼代石刻をてがかりに**◎澤本光弘**

六頂山古墳群の性格と渤海建国集団●宋基豪(清水信行訳)

[研究ノート]渤海墓研究の検討──鄭永振の研究を中心に**◎清水信行**

渤海王陵・貴族墓論(その2)●田村晃一

第Ⅲ部●クラスキノ古城の機能と性格

渤海時代のロシア沿海地方●小嶋芳孝

考古学から見たクラスキノ古城の機能と性格**●田村晃一**

クラスキノ古城の調査と沿海地方における渤海の考古学的研究**◎A.L.イヴリエフ·V.I.ボルディン(清水信行訳)**

沿海地方クラスキノ古城──歴史から見た特徴と機能**◎A.L.イヴリエフ(垣内あと訳)**

Nature and function of Kraskino walled town in Primorye region through the historical viewpoint **A.L.Ivliev (translation by A.L.Ivliev)** 渤海平地城とクラスキノ城跡——ポシエト湾周辺遺跡群の評価**⑥小嶋芳孝**

クラスキノ古城と塩州**◎酒寄雅志**

〔コラム〕クラスキノ古城発掘調査30年とロ·日共同調査●V.I.ボルディン(垣内あと訳)

Retrospective glance on 30 years of excavation of Kraskino ancient town and beginning of cooperation with Japanese archaeologists

V.Boldin(translation by A.L.Ivliev)

クラスキノ古城発掘調査記**◎清水信行**

第Ⅲ部●沿海地方渤海遺跡の出土遺物

クラスキノ城址出土土器の特質とその意義**●中澤寛将**

クラスキノ古城の土器**◎E.I.ゲルマン(垣内あと訳)**

Pottery of Kraskinskoye walled town E.I.Gelman (translation by E.I.Gelman)

沿海州渤海遺跡出土瓦についての一考察●清水信行

クラスキノ古城における特殊な遺構――瓦の側壁を持つ地下式竪穴状遺構

●V.I.ボルディン・E.I.ゲルマン・N.V.レシチェンコ・A.L.イヴリエフ(清水信行訳)

渤海の金属製カンザシ●小嶋芳孝

渤海·女真代城郭城門の研究●E.I.ゲルマン(垣内あと訳)

あとがき●清水信行

執筆者一覧

索引(人名・機関名索引/地名・史跡名索引/事項名索引(国家名・民族名含む))

[編者プロフィール]

工藤

隆(くどう・たかし)大東文化大学名誉教授

岡部隆志(おかべ・たかし)共立女子短期大学名誉教授

誠出版、二〇〇六年)、『古事記の起源』(中公新書、同)、『大嘗祭』(同、二〇

七年)ほか多数

主な著書に『大嘗祭の始原』(三一書房、一九九〇年)、『雲南省ペー族歌垣と日本古代文学』

専門は日本古代文学、近現代文学、民俗学。主な著書に『古代文学の表象と論理』(武蔵野書

院、二〇〇三年)、『短歌の可能性』(ながらみ書房、二〇一五年)、『アジア歌垣論

附中国雲南

付録資料

年)、『万葉集の起源―東アジアに息づく抒情の系譜』(中公新書、二〇二〇年)などがある。 修館書店、二〇〇三年)、『古代の歌――アジアの歌文化と日本古代文学』(瑞木書房、二〇〇九専門は日本古代文学、中国少数民族文化。主な著書に『モソ人母系社会の歌世界調査記録』(大

あとがき●岡部隆志

書

名

遠藤耕太郎(えんどう・こうたろう)共立女子大学文芸学部教授

省白族の歌掛け資料』(三弥井書店、二〇一八年)などがある

国民が自ら納得できる説明、

論理は形成できるのか。

大嘗祭の本質の側から、今とこれからの時代の大嘗祭、

いては天皇制のあり方を考えるための視座を与える一

HH,

民主主義、国民主権という現在の価値観の中で、

どのように今の時代の価値観の中に位置づけたらよい

のか

アニミズム的原理をおおもととする大嘗祭を、

二〇一九年一一月一四~一五日未明にかけて行

われた。

中心的儀式「大嘗宮の儀」

令和の天皇即位に伴う皇室行事

「大嘗祭」の

天皇即位後初めて行う儀式である大嘗祭。

隆·岡部隆志·遠藤耕太郎

だいじょうさい

一三〇〇年の伝統」をどう捉えるか

毎年一一月にある五穀豊穣や国家安寧を祈る「新嘗祭」の中でも、 [目次]

一大嘗祭 隠された古層』刊行の意義●遠藤耕太郎

天嘗祭と天皇制●エ藤

の基本構造/天武持統期に大嘗祭の本格的整備開始/〈古代の近代化〉の反作用としての まとめると/「大嘗の祭」祝詞に見る大嘗祭の構造/天皇の曖昧さと秘儀の役割 祭の本質/大嘗祭における祭神/皇祖アマテラス祭神説が抱える問題/大嘗祭の特徴を 天皇の超越性/大嘗祭の二つのとらえ方/天皇が帯びる霊威の解釈/曖昧さこそが大嘗 秘儀としての大嘗祭 |古||への回帰 大日本帝国憲法•旧皇室典範と天皇制/日本国憲法•新皇室典範と天皇制/大嘗祭の源渧 /天皇霊の問題/天武持統政権―日本的統治機構のスタート/大宝律令に見る天皇祭祀 -曖昧なる天皇の超越性● 岡部隆志

●シンポジウム討議 大嘗祭 隠された古層

パネリスト●工藤隆・岡部隆志 大嘗祭と日本/祀る神と祀られる神/ツカサの就任儀礼と大嘗祭/東アジアの新嘗儀礼 大嘗祭の古層/天武持統朝と大嘗祭/大嘗祭と情念/大嘗祭と女性性•天皇制/曖昧な 司会●遠藤耕太郎

の大嘗祭

はじめに/退位の意向/大嘗祭の位置づけ/秋篠宮さまの反発/大嘗祭とは何か/実際 大嘗祭を取材して●高島博之

●座談会 大嘗祭の今とこれから

大嘗祭/天皇が継承するもの/天皇の根拠/皇位継承のこれから/天皇制のこれから ^|嘗祭の捉え方/折口信夫の大嘗祭論/秋篠宮発言をめぐって/世界文化遺産としての 隆•岡部隆志•山田直巳•高島博之 司会●遠藤耕太郎

マレー半島セランゴール地方の収穫儀礼

後の脱穀と乾燥/母穂束に関する儀式/新嘗の祝宴/最後の稲穂の収穫 ●W·W·スキート(翻訳 **稲魂の回収儀式の準備/田で母穂束から稲魂を取る儀式/稲魂を再生させる儀式/三日** 遠藤見和



大嘗会御神殿絵図(國學院大學図書館蔵)

本体 3,800円(+税)

四六判並製カバー装・296頁 ISBN 978-4-585-21057-3 C1014 2021年2月刊行

隠された古層

隆·岡部隆志·遠藤耕太郎 (編) 工藤

ご送付先ご住所 (通信欄)

本体3,800円(+税)

四六判並製カバー装・296頁 2021年2月刊行 ISBN978-4-585-21057-3 C1014

部

部 数

勉誠出版

日本中世史·交流史

民間取引や国家外交など アジアにおける日本への窓口でもあった博多。 中世日本においてアジアへの窓口であり、 アジアの海商が来航する博多での貿易活動は、

通じて広く列島の各所にも及んでいた。 密接不可分の状況で展開し、その影響はネットワークを

また、博多で展開する宗教勢力は、こうした国際交流と

多様で広範な国際交流のなかで展開されていた。

中世の博多をもっとも特徴付ける要素である「貿易」と 大の国際貿易港であり、東アジア海域有数の港湾都市 「宗教」という視角から俯瞰的に考察し、中世日本最

新知見を提示する画期的な一書。 国際交流史、都市史、流通史、宗教史を架橋する

であった博多の実像に迫る。

【著者紹介】

伊藤幸司 (いとうこうじ)

研究入門』(共編著、勉誠出版、二〇一五年)、『室町戦国日本の覇者 大内氏 著書に『中世日本の外交と禅宗』(吉川弘文館、二〇〇二年)、『日明関係史 専門は日本中世史・東アジア交流史。 九州大学大学院比較社会文化研究院教授

の世界をさぐる』(責任編集、大内氏歴史文化研究会編、勉誠出版、二〇

九年)などがある

【目次】

カラー -口 絵

例

序 章

第一部◎貿易都市博多 中世博多研究の潮流

第一章 第四章 中世後期の博多とアジア 日朝関係における偽使の時代 中世博多の海商と海の道 港町複合体としての中世博多湾

南島路をめぐって

-博多商人の視角から

第二部◎宗教都市博多

第六章 第五章 博多と鎌倉― 宗教都市博多の中世--鎌倉時代の日本禅宗界 -寺社を中心として

第三部◎博多の史料研究

第八章 第七章

第九章

博多聖福寺と臨済宗幻住派 中世の崇福寺をめぐって 首羅山・油山と東アジア

第一一章 第一〇章 章 アジアのなかの港市博多 湖心碩鼎『頤賢録』について 聖福寺古図と承天寺古図 描 かれた戦国時代の博多

史料編◎湖心碩鼎『頤賢録

あとがき 研究費使用 初出一覧 覧

参考文献 掲載図表

覧 覧

[SBN978-4-585-22300-9

書

引

"頤賢録]|坤 **「頤賢録」乾**

本体九、五〇〇円(+税)

A5判・上製カバー装 口絵四頁 + 本文五六〇頁 10二一年二月刊行

中世の博多とアジア

伊藤幸司 [著] 本体9,500円(+税)

A5判・上製カバー装 ー口絵4頁+本文560頁 2021年2月刊行 ISBN978-4-585-22300-9 C3020

ご送付先ご住所(通信欄)

部 部

勉誠出版

※上記注文書にご記入の上、お近くの書店あるいは勉誠出版宛にお申し出ください。 千代田区神田神保町3-10-2 TEL.03-5215-9021 WEBSITE.http://bensei.jp/

日本史(戦国時代)・美術

戦国合戦図屏 風」はなぜ作られたの

第二章:

・軍学者宇佐美定祐について

後世の評価について明らかにする。 写本の普及と合戦像の定着 図像的特徴や成立背景、 歴史学の視点から丹念に読み解き 主要作品20数点を、 著者による研究成果の集大成。 長年、合戦図屛風を追究してきた

【著者紹介】

修 (たかはし・おさむ)

年)、『熊谷直実中世武士の生き方』(吉川弘文館、二 学研、二〇〇二年)、『【異説】もうひとつの川中島合 主要著書に『中世武士団と地域社会』(清文堂出版、 茨城大学人文社会科学部教授。専門は日本中世史 一○○○年)、『図説 戦国合戦図屛風の世界』(監修 四年)、『信仰の中世武士団 川中島合戦図屛風の発見』(洋泉社、二〇〇七 湯浅 一族と明

総

論…総括と課題

論…その他の作品の手引き

あとがき/初出 戦国合戦図屛風所在一

索覧

引

恵』(清文堂出版、二〇一六年)などがある。

序 部◎

カラー口絵

【目次】

論…「戦国合戦図屛風

二の世

章…紀州本「川中島合戦図屛風」と紀州徳川家 「川中島合戦図屛風」と甲越軍学

第三章…甲越軍学の軌跡 紀州本[川中島合戦図屛風]の周辺

[補説]…享保二年(ー七ー七)四月十五日付 栗林次郎左衛門(政盛)宛大河原重祐要門流印可状 山本勘助と宇佐美駿河守を生みだしたもの

致

四章… |]…狩野文庫の杉山家資料 [本勘助と『甲陽軍鑑]

か?

第五章…米沢市上杉博物館蔵「川中島合戦図屛風 [補説二]…「武田信玄配陣図屛風」と「武田信玄本陣之図」につい 画面構成と成立背景

第六章…ミュージアム中仙道蔵「川中島合戦図屛風」の 図像的特徴と成立背景 -公武協調の時代と「上杉謙信.

関ヶ原合戦図屛風」など 長篠•長久手合戦図屛風 川中島合戦図屛風

「長篠・長久手合戦図屛風

第川

第八章…「長久手合戦図屛風」の成立と展開 第七章…| 「長篠・長久手合戦図屛風」の概要と論点

第九章…「長篠合戦図屛風」を読む 第十章…尾張・紀伊両徳川家における小牧・長久手合戦の研究と顕彰 一章…豊田市郷土資料館蔵「長篠・長久手合戦図屛風」の [像的特徴と成立背景

部◎ 「合戦図屛風」の諸相

第十八章…「結城合戦絵詞」とは何か 第十七章…「湊川合戦図屛風」の世界 第十二章…「賤ヶ岳合戦図屛風」と『川角太閤記 第十四章… 第十三章…「蔚山合戦図屛風」(「朝鮮軍陣図屛風」)の成立と展開 第十五章… 解題「長谷堂合戦図屛風 和歌山県立博物館蔵「壬辰倭乱図屛風」について 「関ヶ原合戦図屛風」の概要と研究の現状

本体 9,000 円(+税)

A5判・上製カバー装 カラーロ絵32頁+本文496頁 ISBN978-4-585-22301-6 C3021 2021年2月発売

書 名

戦国合戦図屛風の歴史学

修 [著]

本体9,000円(+税) A5判・上製カバー装 -口絵32頁+本文496頁 2021年2月発売 ISBN978-4-585-22301-6 C3021

部

ご送付先ご住所(通信欄)

知られざるヒトとタカの関係史

五世紀の古墳時代から 飼い慣らした鷹を自在に操り、獲物を捕らえる狩猟、鷹狩。

> 第 1 部 序 章

古代から近世までの通史的展開

目次

鷹狩の日本史◎福田千鶴

江戸幕府瓦解の十九世紀後半に至るまで

鷹狩は権力と深く結びつきながら

そこには、日本の風土や社会のなかで 日本列島において連綿と続けられてきた。

独自に発展してきた固有の歴史が存在する。 地域・時代・階層、あるいは狩猟の目的等にあわせて

> 【コラム3】琉球の鷹狩儀礼と生態系◎武井弘| 第4章 鷹の種類と調教◎福田千鶴

【コラム2】山林原野の明治維新と御猟場◎江藤彰彦 【コラム1】鷹・馬・犬からみた生類憐みの令◎兼平賢治

近世日本の鷹狩◎武井弘 中世日本の鷹狩◎中澤克昭 古代日本の鷹狩◎森田喜久男

鷹と人との関係史

【コラム4】鳥取藩「湖山鴨堀」と周辺環境◎来見田博基

越後国村上藩主松平直矩の鷹と鷹狩◎渡部浩二

-御鷹野場と生業◎東

昇

琵琶湖の水鳥猟と鷹場◎東 幸代

鷹狩をめぐる江戸時代のツルの「保護」と人との関わり◎久井貴世

日本史を貫く重要な要素でありながら、 等閑視されてきた鷹狩の歴史を紐解き、

新たな知の沃野を拓く刺激的な



編者プロフィール

福田千鶴(ふくだ・ちづる)

作法』(吉川弘文館、二〇二〇年)などがある。 会の奥向構造』(吉川弘文館、二〇一八年)、『城割の 場・環境研究会代表。専門は日本近世史。著書に『幕 『徳川綱吉』(山川出版社、二〇一 潘制的秩序と御家騒動』(校倉書房、一九九九年)、 九六一年生まれ。九州大学基幹教育院教授。鷹・鷹 〇年)、『近世武家社

武井弘一(たけいこういち)

授。鷹・鷹場・環境研究会副代表。専門は日本近世史。一九七一年生まれ。琉球大学国際地域創造学部准教 版、二〇一五年)、『茶と琉球人』(岩波書店、二〇一八出版、二〇一〇年)、『江戸日本の転換点』(NHK出 著書に『鉄砲を手放さなかった百姓たち』(朝日新聞

本体二、八〇〇円(+税

ISBN978-4-585-22297-2 C1021 A5並製カバー装・三六八頁

執筆者紹介◎掲載図版|覧◎鷹狩年表◎索あとがき◎武井弘|

引

第 3 部

【コラム5】「さだ六とシロ」の物語◎福田千鶴 日本列島における鷹の諸相

──鷹場は人々の生活にどう関わったか◎山﨑久登尾張藩家臣の鷹場

大洲藩の狩-

第10章 「御鷹」の献上・下賜◎越坂裕太

【コラム7】将軍の鷹と馬◎兼平賢治 第11章 松前藩と鷹鳥屋場知行◎榎森 盛岡藩の鷹と巣鷹の捕獲◎中野渡一耕 進

【コラム8】参勤交代にみる鷹の役割◎来見田博基 鷹狩文化を担った人々 南九州における鷹巣山について-米良山を中心に◎大賀郁夫

鷹詞と有職故実◎大坪

鷹狩の絵画──近世初期における鷹狩への眼差し◎水野裕史

【コラム9】江戸における鷹匠の交流◎岩淵令治 鷹匠として生きる武士たち◎堀田幸義 鍋島勝茂と鷹◎伊藤昭弘

──中央ユーラシアを駆ける鷹狩と鷹匠の世界◎相馬拓也【コラム10】越境する鷹狩文化

鷹書と出版文化◎藤實久美子

部

A5判・並製・カバー装・368頁 2021年2月刊行 ISBN978-4-585-22297-2 C1021

本体3,800円(+税)

部

福田千鶴•武井弘一 [編] ご送付先ご住所(通信欄)

名

E 峨本諸

本、

平家物

語

存伝本目録を収載

々を魅了した新たなメデ 1 P

天皇や将軍そして新興の豪商などをも魅了した、 十六世紀末、 党における新たなメディアが誕生した。 従来出版活動を行っていた寺院はもとより 日本書

古活字版である。

古典 を炙り出 てきた知見をもとに日本出 作され ウー 、びとに着目し、長年にわたる古活字版の悉皆調査を行 れらは、 村本 \hat{O} クのもとで刊行され、 芸作として広く享受され、 「嵯峨本」、 『平家物語』、 どのような環境におい そして、 史上稀なる豪華活字版本として製 版史における古活字版の時代 どのように享受されたの 古活字版製作をめぐる場と 7 多数の現存伝本を持 かなる人的 ネッ かか

下村本諸 本

_著者プロフィール]………

高木浩明(たかぎ・ひろあき)

の悉皆調査により、第3回「岩瀬弥助記念書物文化賞」を受賞。著書、論文に「古活字版悉 皆調查目録稿」(二)~(九)(鈴木俊幸編『書籍文化史』第十一~十九集、二〇一〇~一八年)、

。専門は日本中世文学、書誌学。古活字版

·大東急記念文庫蔵古活字版悉皆調査目録稿」(『調査研究報告』第四十号、国文学研究

清風高等学校·近畿大学文芸学部非常勤講師

資料館、二〇二〇年)などがある。

第六章

第 章 一章

第五章 第四章 角倉素庵と学問的環境

古活字版『大和物語』の刊行年時を考える 古活字版『後漢書』の刊行年時を考える 古活字版を必要とした人々

おわりに 第第 十章 /初出 兵 、衛とその出版活動をめぐる覚書 覧 図版 覧

目次

第一部 はじめに

一章 下村本『平家物語』とその -村本『平家物語』書誌解題稿 村本『平家物語』と製作環境をめぐって

『平家物語』十行平仮名古活字本は

第

四章 |村本『平家物語』とその周辺 下村本の底本たり得るか

『平家物語』古活字覚一本についての覚書――國學院大學図書館蔵本から考えられること 古活字版『源平盛衰記』の諸版について

第五章

第六章

第二部 第 「嵯峨本」の世界

第二章 章 嵯峨本『伊勢物語』書誌考証 「嵯峨本」再見 現存伝本調查報告

第二章付録

古活字版『伊勢物語』書誌解題稿 部分異植字一覧 嵯峨本『伊勢物語』(慶長十三年初刊本)

嵯峨本『撰集抄』書誌考証

第第第 五四三 章章章

第三部 古活字版をめぐる場と人々

『百人一首抄』(幽斎抄)成立前夜 中院通勝の果たした役割

『徒然草寿命院抄』成立前夜 古活字版『徒然草寿命院抄』書誌解題稿 中院通勝真筆本『つれ へ私抄』の紹介を兼ねて

要法寺という場につ 本文は刊行者によって作られる 要法寺版『沙石集』を糸口にして いて考える

第七章

本体15.000円(+税)

A5 判上製カバー装・880 頁 ISBN 978-4-585-20077-2 · C3000 2020 年 11 月刊行

名 部 数 本体15.000円(+税) 中近世移行期の文化と古活字版 A5 判上製カバー装・880 頁 高木浩明 [著] ISBN 978-4-585-20077-2 · C3000 2020年11月刊行

ご送付先ご住所 (通信欄)



弓社、二〇一八年)、『歌う大衆と関東大震災―「船頭小唄」「籠の鳥」はなぜ流行したのか』(青弓社、二〇一九年)など多数。 新奇性の追求が明治前期の落

一九九七年、日本出版学会賞)『オッペケペー節と明治』(文春新書 二〇一八年)、『「リンゴの唄」の真実―戦後初めての流行歌を追う』(青本マス・コミュニケーション学会、メディア史研究会、日本ポピュラー音楽学会会員。著書に『雑誌と読者の近代』(日本エディタースクール出版部、本マス・コミュニケーション学会、メディア史研究会、日本ポピュラー音楽学会会員。著書に『雑誌と読者の近代』(日本エディタースクール出版部、

ながみね・しげとし◎一九五五年生まれ。九州大学文学部卒業。元東京大学図書館職員。出版文化・大衆文化史研究家。日本出版学会

◎寄席の取り締まりと新奇性の追求◎落語家の人数◎寄席と劇場と観客

□部●珍芸の誕生とその民衆的起源

第一章●ステテコ踊りの「新手」の誕生

◎ステテコ踊りの歌の変遷 ◎ステテコ踊りとは◎ステテコ踊りの起源に関する定説 ◎円遊の真打ち昇進とステテコ踊りの「新手」の誕生

第二章

●ヘラヘラ・ラッパ・テケレッパアの誕生 ◎ヘラヘラ踊りは大道芸に起源 都市路上の再現

◎ラッパの円太郎――

-東京の路上の再現

◎談志は「郭巨」の故事を実演

全国的拡大と民衆世界第二部●珍芸ブームの

第三章●珍芸ブームの展開過程

◎関西の女芸人によるヘラヘラブーム◎珍芸の市中への拡がり◎珍芸の地方への伝播

第四章●珍芸ブームが全国へ拡がる

◎七人男ブームの誕生◎四天王ブームへの移行

◎落語界から反発の声上がる

◎ヘラヘラ・ステテコが珍芸ブームを先導

新たな芸人の登場第三部●四天王の凋落と

第五章・四天王の凋落

◎大|座の解体◎万橘の「田舎稼ぎ

第六章◉明治二十年代の新たな芸人と歌の流行 ◎落語研究会と円遊の凋落 ◎ラッパ芸に生きた円太郎◎円遊は落語界の重鎮へ

◎春風亭双枝と「ヤッツケロ節」◎徳永里朝と「縁かいな」 ◎川上音二郎と「オッペケペー節」

おわりに・参考文献・挿図一覧 円遊口演の録音資料 四天王の口演速記演目リスト(明治期刊行分) 「万橘坊主ノ伝」 槎盆子(関謙之)

資 料 1

本体3,500円(+税)

四六判上製カバー装・280頁(附・カラー口絵) 2021年1月刊行 ISBN978-4-585-27058-4 C0076

発屋芸人たり 珍芸四天王と民衆世界

永嶺重敏ঙ

本体3,500円(+税)

四六判上製カバー装・280頁(附・カラー口絵) 2021年1月刊行 ISBN978-4-585-27058-4 C0076

部

令青

部

ご送付先ご住所 (通信欄)

著

たアーネスト 幕末・明治期、 日本の古書収集家として傑出した人物であっ 英国の外交官 ・日本研究者として活

作者の に謎 料である そのサ の浮世絵師 斎藤月岑の死後、 トウのコレクショ 『増補浮世絵類考』 写楽」 サトウの所蔵をへて、 の考証にとっての重要な資 が含まれてい に浮世絵の 研 究 特

本はどのような変遷をたどったのか。 ジ大学図書館にたどり着くまでの 期間

かわる問題にも言及しつつ、 写本として受け継がれた『浮世絵類考』 その謎を追う。 0) 全般

著者プロフィール 小山騰(こやま・のぼる)

はしが き 本題の ″まくら″ として、まず剣客と写本の話

序 章

第一章 浮世絵類考

第二章 。増補浮世絵類考』を入手した事情をさぐる

アーネスト・サトウの蔵書収集

第五章 アンダーソンとサトウ

第四章

トウの蔵書の行方と蔵書目録

あとがき/参考文献一覧/人名索引

本体四二

ISBN978-4-585-20078-9·C1000 四六判上製カバー装・四六四頁

図書館サポートフォーラム賞受賞)、『戦争と図書館

(勉誠出版、二○|八年)などがある。

○一○年)、『ケンブリッジ大学図書館と近代日本研究の歩み』(勉誠出版、二○一七年、第二十回

-明治期から第一次世界大戦まで』(藤原書店、二

-英国近代日本語コレクションの歴史

五年から二〇一五年までケンブリッジ大学図書館日本部長。

ロンドン大学UCLでPG D-b (図書館・情報学)を取得。国会図書館勤務などを経て、一九八

九四八年愛知県生まれ。成城大学文芸学部卒業。慶應大学大学院修士課程(日本史)修了

アーネスト・サトウと蔵書の行方

小山騰 [著]

名 『増補浮世絵類考』の来歴をめぐって

本体4.200円(+税) 四六判上製カバー装・464 頁 ISBN 978-4-585-20078-9 · C1000 2020年11月刊行

部 数

ご送付先ご住所(通信欄)

歩き続けた一人のイタリア人研究者がいた

低地と台地と、多くの坂に形どられたこの地を

神田川・東京専門学校・尾張藩下屋敷・穴八幡宮

胸突坂·夏目漱石·椿山荘

過去と現在、様々な学問領域を横断する自在な構想力、

もうひとつの江戸·東京学。

土地の文化的・歴史的価値を発見する

膨大な文献・史料・地図の博捜と現地踏査から

江戸・東京という「大字宙(マクロスモ)」を描く。

早稲田という「小宇宙(ミクロラスモ)」から、

古代・中世・近世に遡る土地の基層を掘り起こし

浮世絵·古

読書案内

大内紀彦/フィリッポ・ドルネッティ派

-リ (著)

|九六〇年生まれ。ヴェネツィア「カ・フェスカリ」大学教授。専門は、日本近現代史、沖縄史、江戸・東京の都市史

カラー口絵 [第3章]椿の山 [第2章] 江戸から大江戸 [第-章]井の頭から江戸の井戸まで 振袖火事と早稲田界隈の下屋敷の誕生 神田川と水都としての江戸の発展

-神田川の北側

[第4章] 早稲田

ブラタモリでもかなじみ、『東京の空間人類学』著者、

四六判並製カバー装・二七二頁(+カラー12頁) ISBN978-4-585-22299-6 C002 1〇二一年三月中旬刊行

土地の記憶から読み解く 江戸・東京のなかの小宇宙

・ザ・カーロリ〈著〉大内紀彦/フィリッポ・ドルネッティ〈訳〉

本体 2,700 円(+税)

四六判並製カバー装・272頁(+カラー口絵12頁) 2021年3月刊行 ISBN978-4-585-22299-6 C0021

部

ご送付先ご住所 (通信欄)

※上記注文書にご記入の上、お近くの書店あるいは勉誠出版宛にお申し出ください。 千代田区神田神保町3-10-2 TEL.03-5215-9021 WEBSITE.http://bensei.jp/

FAX 03-5215-9025

本体四、八〇〇円(+税

そして、人びとが歴史とともに、 、びとが語り、紡いできた歴史、

歴史学や社会学、文化人類学のみならず、 学問と社会の対話を目指す「パブリック・ヒストリー いま世界的な広がりを見せている学問分野である。 歴史を糧に生きていくという行為に目を向け、 は、

さまざまな歴史実践の現場より、 文化財レスキューや映画製作等、 歴史を考え、

歴史を生きる営みを紹介。 人間と歴史との関わりを考え、

日常に活かしていくための

知識と方法を伝える貴重な一冊。

日本初の概説書! パブリックヒストリーを考えるための

[編者紹介]

問」の時代へ――知識生産と社会実践をつなぐために』(岩波書店、二〇一三年)などがある。 年)、『人と動物の日本史3-究所教授。専門は民俗学。著書に『川は誰のものか――人と環境の民俗学』(吉川弘文館、二〇〇六 豊(すが・ゆたか) 一九六三年生まれ。東京大学大学院情報学環・学際情報学府、東洋文化研 ―動物と現代社会』(編著、吉川弘文館、二○○九年)、『「新しい野の学

注釈と研究』(共編著、法蔵館、二○一五年)、『歴史を学ぶ人々のために──現在をどう生きるか』 文化史。著書に『環境と心性の文化史』上・下(共編著、勉誠出版、二〇〇三年)、『寺院縁起の古層』 **北條勝貴(ほうじょう・かつたか)** 一九七〇年生まれ。上智大学文学部教授。専門は東アジア環境 〔共著、岩波書店、二〇一七年)などがある。

[目次]

理論 Theories

歴史家とは誰か? Who is the Historian?

Collaboration

ミュージアムとアーカイブズ Museums and Archives

デジタル・パブリック・ヒストリー

Digital Public History

[SBN978-4-585-82254-7 C102]

カラー八頁+本文五〇四頁 A5判並製

Practices

オーラル・ヒストリーとライティング・ヒストリ Oral History and Writing History

ートと歴史映写 Art and Historiophoty

執筆者一覧

●西村明●市川秀之●及川祥平 菅豊◉北條勝貴◉中澤克昭◉俵木悟

●宮内泰介●加藤幸治●加藤圭木

●後藤真●渡邉英徳●塚原伸治 ●西村慎太郎●小山亮●村上忠喜 ●金子祥之●石井弓●金菱清●川田牧人

●飯田高誉●青原さとし●今井友樹

ペブリック・ヒストリー入門 開かれた歴史学への挑戦

菅豊・北條勝貴[編]

本体4,800円(+税)

A5判並製・カラー8頁+本文504頁 2021年3月刊行 ISBN978-4-585-82254-7 C1021

部

ご送付先ご住所(通信欄)

パブリック・ヒストリー入門 開かれた歴史学への挑戦

☆もくじ

絵

豊●序文 パブリック・ヒストリー――現代社会において歴史学が向かうひとつの方向性

Ι 理論 Theories

豊●パブリック・ヒストリーとはなにか?

北條勝貴●(ありのままの事実)を支えるもの――近代日本における歴史実践の多様性

中澤克昭●プラクティカル・パストと日本史――中世歴史実践史ノート

п 実践 Practices

《歴史家とは誰か? Who is the Historian?》

俵木 悟●歴史と芸――神楽の過去を発掘する/演じるという歴史実践

西村 明●いまに生きる、いまに生かす歴史的空間における歴史実践

-「〇ターン郷土誌家」を目指して

市川秀之●滋賀県下の字誌にみる歴史実践

及川祥平●〈コラム〉「武田家属将美名録」はなぜ配られたのか──ある末裔の歴史実践

Collaboration »

宮内泰介●「八重子の日記」をめぐる歴史実践

加藤幸治●更地と工事現場からの文化創造と歴史実践

津波被災地における復興キュレーション

加藤圭木●朝鮮・日本の歴史認識と市民的協働

- 「韓国併合」 一○○年をめぐる日韓の運動から

金子祥之●〈コラム〉「歴史」を回す――オビシャ行事とオニッキをめぐる歴史実践

《オーラル・ヒストリーとライティング・ヒストリー

石井 弓●戦争記憶をめぐる再帰的な歴史実践

-オーラル・ヒストリーによる他者理解と自己理解

―想像の死者へ向けた手紙

川田牧人●〈コラム〉「歴史」する聖地創出

金菱 清●オーラル・ヒストリーの敗北宣言-

《ミュージアムとアーカイブズ Museums and Archives》

西村慎太郎●歴史資料の保全と地域貢献

小山 亮●東京大空襲・戦災資料センターを拠点とした

村上忠喜●〈コラム〉民俗文化財に対する内部者の目線と外部者の目線 「東方社コレクション」をめぐる活動――共同研究の進展と成果の公開

《デジタル・パブリック・ヒストリー Digital Public History》

後藤 真●歴史のデータは誰のものか――Digital Historyがもたらす未来とは

渡邉英徳●「記憶の解凍」

塚原伸治●〈コラム〉歴史を刻む音楽──ある祭り囃子の「成長」 ―資料の ´フロー、 化とコミュニケーションの創発による記憶の継承

《アートと歴史映写 Art and Historiophoty》

飯田高誉●歴史・アーカイヴズ・アートの連環

—青森EARTH〈2012 超群島〉/

〈2013 すばらしい新世界 -再魔術化するユートピア〉

青原さとし●映像という歴史叙述

今井友樹●〈コラム〉映像で文化を切り取る歴史実践の可能性と課題

-姫田忠義の映像製作

北條勝貴●パブリック・ヒストリアンへの道程──あとがきにかえて

算賀・法会の中の茶文化と『源氏物語』-

書かれざる唐物…末沢明子

-唐物としての書物…小島毅

唐物としての黄山谷…前田雅之

●コラム-

平安時代と唐物…シャルロッテ・フォン・ヴェアシュア

『万葉集』と古代の遊戯──双六・打毬・かりうち…垣見修司

●コラム――唐物と日本の古代中世…五味文彦

上代の舶載品をめぐる文化史…河添房江

奈良時代と「唐物」…森公章

日本美術としての| 唐物]…島尾新

唐物」研究と「東アジア」的視点-

日本古代・中世史研究を中心として…皆川雅樹

序にかえて…河添房江

琉球使節の唐旅と文化交流…真栄平房昭

あとがき…皆川雅樹

江戸時代の唐物と日蘭貿易…石田千尋

●コラム・

戦国織豊期の唐物―唐物から名物へ…竹本千鶴

唐物と虚栄心の話をしよう!…上

-世唐物再考―記録された唐物…古川元也

※本書は、『唐物と東アジア』(アジア遊学一四七号)の 品切にともない、新装刊行した書籍になります。 [みながわ・まさき] 一九七八年生まれ。専修大学附属高等学校教諭。専門は日本古代史。古代東アジアのア関係を研究。主著に『源氏物語時空論』(東京大学出版会)、『唐物の文化史』(岩波新書)など多数。 交流史と政治・文化史との連関などを研究。主著に、『日本古代王権と唐物交易』 (吉川弘文館)など。 かわぞえ・ふさえ]一九五三年生まれ。東京学芸大学教育学部教授。平安文学を専攻。古典文学と東アジ

舶載品をめぐる文学

どのように受容され、日本文化史に息づいているのだろうか。 唐物とよばれる舶載品は、 奈良から平安、そして中世や近世まで

唐物を結節点とする漢と和の関係性への分析、 、物とその権力の表象としての唐物の関係性について

唐物交易の時代的変遷とその実態からみた異国との交流史、

美術品や歴史資料のみならず、 文学資料も用いて明らかにする。



青磁香炉 中国·元時代 | 称名寺蔵

A5判並製カバー装・二〇八頁 ISBN978-4-585-22140-1 C1021 10二一年四月刊行

名

新装版

河添房江・皆川雅樹區

ご送付先ご住所(通信欄)

|、〇〇〇円(+税

本体2,000円(+税)

A5判並製カバー装・208頁 2021年4月刊行 ISBN978-4-585-22140-1 C1021

部

勉誠出版

※上記注文書にご記入の上、お近くの書店あるいは勉誠出版宛にお申し出ください。 千代田区神田神保町3-10-2 TEL.03-5215-9021 WEBSITE.http://bensei.jp/

FAX 03-5215-9025

著者プロフィール

相田満(あぶっきる)

第Ⅵ章

●異相をめぐる言説の系譜

重瞳を中心に

第Ⅲ章●総論的序章

まとめと補足

文組化の

どのような影響を及ぼしてきたか文学・絵画等の表現活動に

体系が、

継承性と応用の可能性を追究することを試みる。「忘れられた日本の学問」の具体相の把握、古典的相書の記述と関連資料の分析により、



目次

・章◎利休の顔――観相的分析の試み

第Ⅲ章◎曲亭馬琴『南総里見八犬伝』の石龍子『神相全編正義』受容―――『秀雅百人一首』に収載される異形の利休像の観相的分析第Ⅱ章◎俗相の利休 利休の顔 二

観相の視点から考える──足利尊氏像主説を西川祐信『絵本武者備考』と第Ⅳ章◎騎馬武者像再考

観相的分析の試み

敦煌文書と比較して分析する――『今昔物語集』巻六第四八の延命譚を第Ⅵ章◎相書に見る声で定命を知る平安時代の観相譚第V章◎聖徳太子の観相――観相的分析の試み(渡辺信和氏と共著)

· #

観相の文化史

相田満 [著]

ご送付先ご住所(通信欄)

本体9,000円(+税)

A5判・上製カバー装 280頁+カラー口絵8頁 2021年2月刊行 ISBN978-4-585-29203-6 C3095

部

勉誠出版

※上記注文書にご記入の上、お近くの書店あるいは勉誠出版宛にお申し出ください。 千代田区神田神保町3-10-2 TEL.03-5215-9021 WEBSITE.http://bensei.jp/

ISBN978-4-585-29203-6 C3095

10二一年二月刊行

FAX@03-5215-9025

[監修] **三米賀、澤保地、**・明治大学東アジア石刻文物研究所所長

…京都大学文学研究科准教授

梶山智史 問部 報 史 倉本尚徳 …明治大学‧専修大学兼任講師 …京都大学人文科学研究所准教授 ··大阪市立大学学術情報課職員

訳者

田 **能力之**…東京大学大学院人文社会系研究科博士課程

現代語訳で読む 一十四史と呼ばれる中国歴代王朝史(正史) 「中国史書入門」シリーズ。

群雄割拠した魏晋南北朝時代。 異民族が中原に進出

本書の特色

北斉の正史『北斉書』を現代語で読む。

有名な**蘭陵王・高長恭**が活躍した

- ▼原文と現代語訳が対照できる。
- 皇帝の本紀を全篇訳出。各列伝の抄訳
- 『北斉書』や「東魏・北斉」を理解する

を収録。 コラム、地図や事表、系図などの資料

本体上八〇〇円(+税)

A5判並製カバー装・約六五〇頁 ISBN978-4-585-29612-6 C0398 10二一年五月刊行

はじめに

目次

第一章 帝紀

神武帝(上:下)、文襄帝、文宣帝、廃帝、孝昭帝、武成帝、後主、

第二章 後宮伝 神武婁后、文襄元后、文宣李后、孝昭元后、武成胡后、後主斛律后・胡后・穆后

第三章 諸王侯伝

高祖十一王、文襄六王

三部人臣の列伝

第四章 群臣伝-東魏・北斉の勲貴たち

斛律金(子·斛律光·斛律羡)、孫騰、高隆之、司馬子如、賀拔允、蔡儁、韓賢、尉長命、王懷、劉貴、 竇泰、尉景、婁昭(兄子・婁叡)、厙狄干(子・厙狄士文)、韓軌、潘樂、段榮(子・段韶、段孝言) 任延敬、莫多婁貸文、高市貴、薛孤延、張瓊(子·張忻、張遵業)、斛律羌舉(子·斛律孝卿、代人·劉世清) 堯雄(弟・堯奮、従父兄・堯傑)、慕容紹宗、慕容儼

第五章 高乾(弟·高慎、高昂、高季式)、封隆之(子·封子繪、從子·封孝琬、封孝琰)、 -神武帝・文襄帝・文宣帝の謀臣・武将たち

陳元康(子·陳善藏、弟·陳諶)、杜弼 李義深(子·李騊駼、孫·李正藻)、魏蘭根、崔悛(子·崔瞻、族叔·崔景鳳、族子·崔肇師)、孫搴、 李一元忠(子・李掻、族弟・李密、宗人・李愍、族叔・李景遺)、盧文偉(子・盧恭道、孫・盧詢祖、族人・盧勇)、

第六章 群臣伝 東魏・北斉の文武百官たち

邢卲、魏收、辛術、元文遙、趙彥深、崔季舒、祖珽、尉瑾、唐邕、白建、暴顯、皮景和、綦連猛 元景安、獨孤永業、陽斐、盧潜、崔劼、盧叔武、陽休之、袁聿修、李稚廉、封述、源彪 陸法和、王琳、徐之才(子·徐林、徐同卿、徐之範)、楊愔(燕子獻、宋欽道、鄭頤)、裴讓之(弟·裴諏之、裴讞之)、 敬顯儁、破六韓常、元孝友、李渾(子·李湛、弟·李繪、族子·李公緒)、崔暹、高德政、崔昂、王昕(弟·王晞)

第七章 学術伝 儒林伝序、顔之推

第八章 外戚伝·方伎伝·恩倖伝

外戚序、婁叡、胡長仁(從祖兄・胡長粲)、方伎序、由吾道栄、信都芳、宋景業、許遵、呉遵世、趙輔和 皇甫玉、解法選、魏寧、綦毋懷文、張子信、馬嗣明、恩倖序、郭秀、和士開、穆提婆、高阿那肱、

韓鳳、韓寶業・盧勒叉・齊紹

資料編(北斉版図、事表、系図ほか) 侯景の乱 ● 北斉仏教 ● 西域胡人 ● 北斉・北周の関係

『北斉書』編纂 ● 「鄴城·晋陽」両都制 ● 北斉蘭陵王 ● 文林館:『修文殿御覧

名

北斉 中国史書入門 現代語訳

池田恭哉・岡部毅史・梶山智史・倉本尚徳・田熊敬之[訳] 氣賀澤保規[監修]

A5判並製カバー装・約650頁 2021年5月刊行 ISBN978-4-585-29612-6 C0398

本体6,000円(+税)

部 数

ご送付先ご住所(通信欄)

本体 5,400 円(+税)

A5判・上製カバー装・550頁 ISBN978-4-585-22295-8 C1020 2020年12月刊行



大衆メディアの誕生と変遷



ラジオ誕生から現在までの全歴史を網羅!

長野県松本市にある日本ラジオ博物館の膨大なコレクションを紹介。 ラジオの発明、放送技術の誕生、放送局の設立、世界各地での放送開始から、 戦時下の国家による統制・管理の時代を経て、戦後の娯楽メディアとしての興隆、 テレビ、インターネットの影響によるラジオの変容まで、100年の歴史を追う。

【目次】

はじめに

序章 ラジオが始まるまで

ラジオのはじまりから終戦まで 第1部

-新たなメディアの登場から発展、

そして戦時下へ 1920~1945

第1章 ラジオ放送のはじまり

第2章 ラジオの交流化と普及

-エリミネーターからミゼットへ 1928-34

第3章 ラジオの普及と戦争の時代--1935-38

第4章 戦時下のラジオ

ラジオの戦後復興 第2部

-どん底からの再出発、

民放のはじまりからラジオの黄金時代へ 1946~1954

第1章 焼け跡からの戦後復興

-国民型受信機と全波受信機の時代 1946-48

第2章 占領の終わり、民放開局前夜

業界の淘汰とアマチュアの台頭 1949-50

民放開局と5球スーパーの流行――ラジオの黄金時代 1951-55 第3章

第4章 復興から成長へ―ST管からmT管へ

高度成長期のラジオ 第3部

-トランジスターが輸出の花形へ テレビとの共存の時代 1955~1973

高度成長の始まり 第1章

第2章 真空管からトランジスターへ

第3章 若者文化とラジオ

第4章 高度成長の終わり

第4部 石油ショック後のラジオ——安定成長からデフレへ、 多メディアの中のラジオ 1973~現代、そして未来へ

第1章 BCLとラジカセ―1970年代のラジオ

ハイテクとデジタル―1980年代のラジオ

第3章 バブル崩壊とグローバル化の時代-1990年代のラジオ

第4章 21世紀のラジオ

終章 ラジオの未来 あとがき/付録/索引



岡部匡伸(おかべ・ただのぶ) — 1970年代後半よりラジオ、オーディオに興味を持ち、収集を始める。1986年アキュフェーズ株式会社入社、 現職。同社勤務のかたわら、2007年よりネットミュージアム「日本ラジオ博物館」を主宰。館長。2012年、長野県松本市に展示施設を開設、公開し、 現在に至る。主要論文に「生産統計、聴取者統計に見るラジオ受信機普及状況」(『電気学会電気技術史研究会資料』HEE-97-1、1997年)など。

部 数 ラジオの技術・産業の百年史 本体5,400円(+税)

大衆メディアの誕生と変遷

岡部匡伸[著]

A5判・上製カバー装・550頁 2020年12月刊行 ISBN978-4-585-22295-8 C1020

部

ご送付先ご住所 (通信欄)

われわれには、何ができるのか

野生動物を「喰らう」問題、「装う」問題: 野生動物を絶滅から救うために、我々は何をすべきなのか。 よりどころとなる思想について多角的な視点から論じる。 そしていかにして野生動物を絶滅から救うかについての方策と さまざまなシナリオで人間は動物を絶滅に追い込む。 乱獲、生息地の分断、幼獣の食害、生息地環境の劣化・・・ いったん絶滅した生き物は二度と地球上にもどることはない。 現在、年間一〇〇〇種の野生動物が絶滅しており

図版掲載点数30点以上-

編者プロフィール

秋道智彌(あきみち・ともや)

話』(編著、京都大学学術出版会、二〇一八年)、『たたきの人類 史』(玉川大学出版部、二〇一九年)などがある。 錯する世界 自然と文化の再構築―フィリップ・デスコラとの対 こなう。著書に『魚と人の文明論』(臨川書店、二〇一七年)、『交 最近は日本の明治~昭和前期の漁業についての資料解析をお 漁撈民の生態史、海洋民族学の研究、コモンズ論の研究に従事。 洋民族学、民族生物学。日本・東南アジア・オセアニアにおける 山梨県立富士山世界遺産センター所長。専門は生態人類学、海

岩崎望(いわさき・のぞむ)

から』(二〇一六年、いずれも東京シネマ新社)などがある。 年)、『珊瑚―宝石珊瑚をめぐる文化と歴史』(共編著、二〇一 の文化誌―宝石サンゴをめぐる科学・文化・歴史』(編著、2008の生態と持続的利用に関する研究を行っている。著書に『珊瑚 3572mに生きる』(二〇〇二年)、『宝石サンゴ 科学調査の現場 年、いずれも東海大学出版会)、ドキュメンタリーDVDに『深海 立正大学地球環境科学部教授。専門は海洋生物学。宝石サンゴ

本体]], | | 〇 円(+税)

ISBN978-4-585-24014-3 C1045 二八〇頁+カラー口絵八頁 10二0年一二月刊行

索引

章

霊性の復権─絶滅危惧種とのつきあい◎秋道智彌

成功例ルワンダのゴリラツーリズム◎井田徹治

A5並製カバー装

コラム10



第 1 章

- 隣人」としてのゾウ-

ーバカ・ピグミーのゾウ肉タブー

から読み解く

絶滅危惧種を喰らう

序章

絶滅危惧動物どヒト

かかわりあいの歴史と文化◎秋道智彌

第3章 凋落する大衆回遊魚― 第2章 ジュゴン猟をめぐるトレス海峡諸島民と生物学者たち◎松本博之 コラム3 フカヒレ狂騒曲◎鈴木隆史 コラム2 センザンコウの肉でウロコ◎大石高典 コラム1 メコンのシンボル「プラー・ブック」の危急を活用◎秋篠宮文仁 サケビウナギ◎森田健太郎・黒木真理 ヒト社会の進化史的基盤◎安岡宏和

絶滅危惧種の商品化と文化化

コラム4 フウチョウに倣って着飾るダンサー

第6章 宝石サンゴー 第5章 ホッキョククジラを守りながら食べる―北極海の先住民捕鯨◎岸上伸啓 コラム5 薬となって滅びる動物――犀角に群がる人びと◎北出智美 コラム6 イルカ漁をめぐる三つの局面 自然科学と環境保護と伝統文化◎竹川大介 パプアニューギニア西部州クボの事例から◎須田一弘 -限りある資源と限りなき欲望◎**岩崎望**

絶滅危惧種の保全と利用 鯨歯文化も絶滅するのか--捕鯨の副産物◎内田昌宏

危惧種を喰らう

コラム 7

第8章 日本の「ゼロ絶滅」と「持続可能な利用」達成へのみちすじ◎東梅貞義 コラム8 捕鯨は悪か-絶滅危惧種を創る、護る 野生生物の違法取引と戦う--アンチ・スーパーホエール論◎ 秋道智彌 -ワシントン条約 € 日本◎井田徹治

コラム9 チンパンジーを笑うヒトは滅びる◎中村美穂 食べて守るか、食べずに守るか◎松田裕之 殺さずに末永く利用する -新たな絶滅要因、感染症によるパラダイムシフト◎**岡安直比**

部

本体**3,**200円(+税)

A5判・並製・カバー装 256頁+カラー口絵8頁 2020年12月刊行 ISBN978-4-585-24014-3 C1045

ご送付先ご住所 (通信欄)

秋道智彌•岩崎望 [編]

名

部

勉誠出版

一〇一九年四月十五日に発生した大規模な火災に

統治権力との結びつきを保ちながらフランスの「国 建築の傑作であると同時に、 もたらしたパリ・ノートル=ダム大司教座聖堂。 より尖塔や屋根を焼失し、 氏的記憶」の一翼を担い続けてきた。 八五〇年の歴史をもつこの大聖堂は初期ゴシック 世界中に大きな衝撃を 中世以降も、 様々な

空間的 はどのような方法がふさわしいのか。 重要な文化財、 ・社会的・精神的に「再生」させるために そして、宗教施設である大聖堂を

考察する。 り、「ノートル=ダム大聖堂」 の歴史、その復興・再生を 史学・文化財学による領域横断的なアプローチによ アル資料とともに、キリスト教神学・建築史学・西洋 絵画作品、図面、大聖堂の写真といった豊富なビジュ

【編者紹介】

坂野正則(さかの・まさのり)

学文学部史学科編『歴史家の調弦』上智大学出版、二〇一九年)などがある。 ミネルヴァ書房、二〇一九年)、「絵画から読み解くフランス宗教戦争」(上智大 主な共著に「近世王国の社会と宗教」(平野千果子編著『新しく学ぶフランス史) 上智大学文学部史学科教授。専門は西洋史学、フランス近世史

【目次】

カラー口絵

章●歴史遺産と信仰空間としての リ・ノートル=ダム大聖堂の再建:

·坂野正則

クリスチャンヌ・ウルティック(原敬子訳)

特別寄稿●ノートル=ダムの火災のあとで

第1章◉ゴシック時代の教会建築を巡る神学的理解 聖書解釈との関連から…坂田奈々絵

第2章◉中世における都市パリと大聖堂 [COLUMN] 神に会いに行く、 みんなの家…原敬子

第3章◉大司教座聖堂としての シテ島東側の空間形成を中心に…**嵩井里恵子**

パリ・ノートル=ダム大聖堂の成立 近世空間における権力と聖性… ·坂野正則

第4章●パリ・ノートル=ダム大聖堂の 近世におけるリノベーション…**中島智章**

[COLUMN] パリのノートル=ダム大聖堂火災と 再建案をめぐって…**中島智章**

第5章● ノートル=ダム大聖堂と ィオレ=ル=デュクの木造尖塔…加藤耕

第6章●近現代ヨーロッパにおける シック様式大聖堂の社会史…**松嶌明男**

編集を終えて…**坂野正則**

書

名

定価**8,800**円(税込) [本体**8,000**円]

A5判・上製カバー装・口絵8頁+本文280頁 ISBN978-4-585-31000-6 C3014 2021年3月刊行

パリ・ノートル・ダム大聖堂の伝統と再生

歴史・信仰・空間から考える

坂野正則 [編]

定価8,800円(税込) [本体8,000円]

A5判・上製カバー装・口絵8頁+本文280頁 ISBN978-4-585-31000-6 C3014 2021年3月刊行

部

部 数

ご送付先ご住所 (通信欄)

メソアメリカ文明ゼミナール

soamerican Civilizati

伊藤伸幸[監修] 村上達也・嘉幡茂[編集]

古代メソアメリカを研究する複数の新進気鋭の研究者たちが、 各自が専門とする地域や分野について詳細に記述。 古代メソアメリカ文明に関する基礎的な知識だけでなく、より深い知識や知見を獲得し、 さらに現在の学界動向が学べる概説書。

本体 5.000 円 (+税)

A5判並製カバー装・530頁 ISBN 978-4-585-22296-5 · C1022 2020年12月刊行

目次

はじめに◎伊藤伸幸

古代メソアメリカ遺跡分布地図

第 | 部 古代メソアメリカ文明の出現背景

氷期にさかのぼる最初のアメリカ人の出現とその拡散◎出穂雅実 狩猟採集社会から定住社会へ◎伊藤伸幸 古代メソアメリカ文明とは何か◎村上達也・嘉幡茂 コラム① 冶金術◎嘉幡茂

第11部 古代メソアメリカの歴史

メキシコ湾岸文化──南部地方と中部地方の古代文化◎**古手川博一・黒崎充**

- コラム② ラ・ベンタ◎古手川博-
- コラム③ エステロ・ラボン◎古手川博一
- コラム④ エル・タヒン◎黒崎充
- コラム⑤ カントナ◎黒崎充
- コラム⑥ コマルカルコ◎黒崎充
- コラム⑦ テオパンテクアニトラン◎古手川博一

メキシコ中央高原文化――テオティワカンからトルテカ◎村上達也・嘉幡茂

- コラム⑧ クイクイルコ◎嘉幡茂
- コラム⑨ トラランカレカ◎嘉幡茂・村上達也
- コラム⑩ チョルーラ◎嘉幡茂
- コラム① ソチカルコ◎嘉幡茂
- コラム⑫ カカシュトラ・ショチテカトル◎嘉幡茂
- アステカ文化 ②井上幸孝
- コラム③ 貢納台帳◎井上幸孝
- コラム(4) テンプロ・マヨール◎井上幸孝
- コラム⑮ 市場(ティアンギス)◎井上幸孝
- マヤ文化――先古典期と古典期◎今泉和也
- コラム値 ティカル◎今泉和也 コラム(⑦) パレンケ◎今泉和也
- コラム⑱ コパン◎今泉和也
- コラム⑩ チチェン・イツァ◎今泉和也
- 後古典期マヤ文化**〇白鳥祐子**
- コラム20 ウシュマル◎白鳥祐子
- 南東部太平洋側文化◎市川彰

コラム② 火山灰編年学◎市川彰 コラム② ホヤ・デ・セレン◎市川彰・八木宏明 オアハカ文化――サポテカとミシュテカ◎柳澤佐永子・福原弘識 コラム2 モンテ・アルバン◎福原弘識

コラム② タカリク・アバフ◎市川彰・八木宏明 チャルチュアパ◎市川彰・八木宏明

コラム② カミナルフユ◎市川彰・八木宏明

- コラム② サン・ホセ・モゴーテ◎福原弘識
- コラム28 ミトラ◎柳澤佐永子

コラム②

- メキシコ西部文化**○吉田晃章**
- コラム@ ワチモントン◎今息和也
- コラム30 ラ・ケマダ◎今泉和也 コラム③ ツィンツンツァン◎今泉和也
- メキシコ北西部文化**○荒川史康**
- コラム図 カサス・グランデス(パキメ)◎今泉和也
- 中央アメリカ文化◎長谷川悦夫

第Ⅲ部 メソアメリカ考古学と隣接科学

形質人類学◎鈴木直太郎

コラム③ 同位体分析による古食性推定◎瀧上舞

コラム③ DNA分析◎鈴木真太郎

民族学•文化人類学◎小林貴徳

歴史学**○井上幸孝**

碑文学柳澤佐永子

絵文書学**◎柳澤佐永子**

保存修復科学◎**喜多裕子**

博物館学とパブリック考古学◎村野正景

考古科学◎村上達也

動植物学◎浪形早季子•村上達也

コラム35 貝塚◎浪形早季子

コラム36 漁撈◎浪形早季子

コラム③ カカオ◎井上幸孝

おわりに◎嘉幡茂・村上達也 古代メソアメリカ編年表

索引/執筆者紹介



監修者・編者プロフィール

伊藤伸幸(いとう・のぶゆき)

名古屋大学・助教。専門はメソアメリカ考古学(特に先古 典期文化)。主な著書に、『メソアメリカ先古典期文化の研 究』(渓水社、2010年)、『中米の初期文明オルメカ』(同成 社,2011年)など。

村上達也(むらかみ・たつや)

テュレーン大学・准教授。専門はメソアメリカ考古学、物質 文化論、考古科学。主な論文に「酒と水と嵐の神の壺ー 成期終末期トラランカレカにおける都市の発展と社会統 合 (共著、 『古代アメリカ | 第22号、2019年)など。

嘉幡 茂(かばた・しげる)

京都外国語大学・嘱託研究員。専門はメソアメリカ考古学、 パブリック考古学。主な著書に、『テオティワカン――「神々 の都1の誕生と衰退』(雄山閣、2019年)、『図説マヤ文明』(河 出書房新社,2020年)など。

メソアメリカ文明ゼミナール

伊藤伸幸 [監修] 村上達也・嘉幡茂 [編集]

本体 5.000 円 (+税) A5判並製カバー装・530頁 ISBN 978-4-585-22296-5 · C1022

2020年12月刊行

部 数

ご送付先ご住所 (诵信欄)

〈著者 プロフィール〉

(もくじ)

はじめに

古代物語の系譜と類別-

-物語史の検証

言や試論を集めた必読の 安文学研 の大家による 書。

「源氏物語」 『うつほ物語』 『堤中納言物語』 などの

草子地攷

源氏取り

の物語の方法

新出の物語文学資料に関する論考も充実 ずもり物語』『しら露物語』など

緻密な文章表現の分析により、 物語世界に新たな解釈を提示する。 物語史を検証。 平家公達草紙』 『しづくににごる物語』『下燃物語

> 古物語の合成発展― 長編物語の成立をめぐって(講演) 前期物語の性格-『うつほ物語』の成立年代 猪苗代兼載 [源氏物語] 物語のいできはじめのおや」考 『うつほ物語』 「うつほ物語」の叙述の方法― 源氏物語 源氏物語 源氏物語 源氏物語 源氏物語 源氏物語 における「夕ばえ」の解釈について の遡及表現 における強調・感動・傍観の草子地 の依存表現 の表現方法 の一回性人物 『源氏一部抜書』の資料的価値 史実・歳事・風俗上からの考察 の構造 『竹取物語』の文学史上の地位 「かざり」 物語史の検証 -短編から長編 について -短文表現と再叙表現 -その消滅型と再生型 ―長編物語への試み

書陵部蔵の佚名物語一巻について 六条斎院禖子内親王家の「物語合」について 「紫式部日記」の時間的構造 『平家公達草紙』をめぐって 『堤中納言物語』をめぐっての試論 「堤中納言物語」 -その回想と執筆時期につい その発見時の成果の再吟味 はたして短編物語集か 『平家公達草紙』の残欠か の形態とその編纂意図

「しら露物語」考 ずもり物語 一覚書 [下燃物語]

の残欠絵巻について

後期物語の新出資料

。しづくににごる物語』 考

物語要覧』(武蔵野書院、一九九五年)、『源氏物語古註釈叢刊』全十巻(武巻別巻3巻(早稲田大学出版部、一九八七~一九八九年)、『常用源氏つほ物語の研究』(武蔵野書院、一九八一年)、『奈良絵本絵巻集』全12

主な編著書に『物語文学論攷』(教育出版センター、一九七一年)、

専攻は平安文学。二〇一一年瑞宝中綬章受章。

早稲田大学名誉教授。文学博士。

(なかの・こういち

蔵野書院、

一九七八~二〇一〇年)、『フルカラー

見る・知る・読む

日本昔

(勉誠出版、二○一三年)、『ちりめん本影印集成

源氏物語』

全十冊(勉誠出版、二〇一五~二〇一七年)、『正訳 紫式部日記 本文対照 噺輯篇』(共編、勉誠出版、二〇一四年)、『正訳 源氏物語 本文対照

> 定価 二一〇〇円(税込

ISBN978-4-585-39000-8 C3095 A5判上製カバー装・五四四頁 二〇二一年四月刊行 本体一二、〇〇〇円

書

名

物語文学の諸相と展開

定価13,200円(稅込)/本体12,000円

A5判上製カバー装・544頁 2021年4月刊行 ISBN978-4-585-39000-8 C3095

部

部 数

中野幸 ご送付先ご住所 (通信欄)

一 [著]

たを担め ような意識 7 ・観念のもとに たちの営為は、 か

後の和歌と勅撰集のあり方を 和歌の史的蓄積を自らの歌学の中に位置づけ

彼らの 和歌観を直接・間接に選

択

継 承 方向づけた俊成や定家。

それぞれの 和歌のあり方を

王朝和歌から連なる中世和歌の史的変遷

模索していった為家や京極派

丁寧に紐解き、 個々の特質と連続性を

多面 的 に明らかにする待望の一書。

_著者プロフィー

年)、「中世和歌表現史試論」(『国語と国文学』二〇一六年)、「実朝を読み直す-

中世和歌表現史試論」(『中世文学』五九、二〇一四

-虚実を越えて』勉誠出版、二○一九年)などが

-藤原定家所

あとがき・初出

一覧・索引

治世の音・亡国の音

-俊成・定家と『源氏物語 - 定家とその周辺

伝本『金槐和歌集』抄」(渡部泰明編『源実朝-

主な論文に「鎌倉期関東歌壇の和歌-

鶴見大学文学部教授。専門は和歌文学。 中川博夫(なかむら・ひろお)

[目次]

序言

序論

中古「本歌取」言説史論

本歌取説と実作の評価

古注の言説と和歌の実作と現代の注釈と 定家の所説と秀歌撰歌をめぐって

3

作意と解釈 括る」か「潜る」か - 『新古今集』の羈旅歌二首をめぐって

『詠歌一体』論 『新勅撰和歌集』序の理念

『越部禅尼消息』論 『遂加』の方法

中世和歌表現史論 『土佐日記』の和歌の踪跡

_空に知る」考

「けしき」の様相

京極派和歌各論 16 15 14 1 「三日月」を (
両)をとお 「三日月」をよむ 〈軒〉をとおして

〈間〉にうかがう

20 19 18 17 人 妻の死・母の死 臨終の俊成 西行の影響 『十訓抄』と関東歌人に見る 一普賢品」を覚悟すること

中世和歌論 歌学と表現と歌人

中川博夫 [著]

本体12,000円(+税)

A5 判上製カバー装・496 頁 ISBN 978-4-585-29199-2・C3092 2020年11月刊行

部

部 数

ご送付先ご住所(通信欄)

ISBN978-4-585-29199-2**·**C3092

A5判並製カバー装・四九六頁

一 (○ ○ 円(+税)

つの典型的

な現象を明らかにしていく。

改訂により待望の復刊

玉

の創造

の過程

で現れた、

A5判上製カバー装・四八○頁 10二0年十二月刊行 五、〇〇〇円(+税)

ISBN978-4-585-29202-9 C309

*『和漢朗詠集とその享受』 増補改訂です (勉誠出版、|九九五年)

序文 伊藤正義

増訂版の刊行にあたって 『和漢朗詠集』研究史の沿革と本書

第 二篇 … 『和漢朗詠集』 の構成

それを承けて平安朝の文人たちが

つくりあげた日本の漢詩文、

方で万葉以来展開

してきた和

日本にもたらされた中国

の漢詩文

『和漢朗詠集』全般の構成

五四三二 『和漢朗詠集』上巻四季部の構成: 「古今集』をはじめとする勅撰和歌集との関において

『和漢朗詠集』八月十五夜・月部の構成-『和漢朗詠集』下巻雑部の構成――先行詞華集との関連において ――先行詞華集との関連において ―都の月・他郷の月―

『和漢朗詠集』の部立「白」に関する考察

成立

これらが享受されていく歴史の交差点に

したのが『和漢朗詠集』である。

論じることにより、

世界が有していた流

0

世界からもたらされた流れが交錯し、

れが生み出

され

ていく

本書は『和漢朗詠集』の成立と享受を

『和漢朗詠集』帝王・親王・丞相部の所収和歌をめぐって 『朗詠集』の構成と周辺の資料から―

『古今集』序、同序古注(公任注)とのかかわりを視野において

第Ⅱ篇…[『和漢朗詠集』の本文

『和漢朗詠集』古写本における佳句本文の改変をめぐって 『和漢朗詠集』の享受と諸写本の本文形態の相違

『和漢朗詠集』古写本における和歌本文の異同と部立の配列

春部末の「藤」「躑躅」「款冬」の部立を中心に‐

『和漢朗詠集』博士家写本の解読 学的情報としての注記の「読み取り」

四

第Ⅲ篇…[『和漢朗詠集』の享受と古注釈

院政期における和漢朗詠集注釈の展開 『朗詠江注』から『和漢朗詠集私注』へ

『和漢朗詠集私注』の方法

『和漢朗詠集私注』の変貌――平安末期から 室町期にかけての『和漢朗詠集』写本の動向と関連して-

鎌倉前期における和漢朗詠集注釈の展開

『和漢朗詠集私注』から『和漢朗詠集永済注』『和漢朗詠註抄』

詠注における説話

Ŧī.

兀

附篇 『和漢朗詠集』所引唐人賦句雜考了 冒頭の四時部を対象として--出処と享受の問題を中心に

索引(事項・書名・人名・題目・詩句・和歌

著書に『平安詩歌の展開と中国文学』(和泉書院、一九九九年)、『平安朝漢

満期退学。梅花女子大学文化表現学部日本文化学科教授。博士(文学)。

九五四年和歌山県生まれ。大阪市立大学大学院博士後期課程単位取得

文学鉤沈』(和泉書院、二〇一七年)、角川ソフィア文庫『和漢朗詠集現代

語訳付き』(株式会社KADOKAWA、二〇一三年)など。

専門は日中比較文学、平安朝文学

著者プロフィール

二木雅博(みき・まさひろ)

『千載佳句』 の部門の構成に関する考察

名

書

和漢朗詠集とその享受 増訂版

三木雅博〈著〉

本体 15,000円(+税)

A5判上製カバー装・480頁 2020年12月刊行 ISBN978-4-585-29202-9 C3091

部

ご送付先ご住所(通信欄)

句に詠みこまれた 風

、本書の特色

俳諧研究のみならず、国語学や、地方と中央を結ぶ歴史学、

俳

小幡

伍

(おばた・あつむ)

『続·松代歴史散策』(龍鳳書房、二〇一七年)、共編著に主な著書に、『松代歴史散策』(鬼灯書籍、二〇〇九年)、

『松代見て歩き』(真田宝物館、二〇〇二年)、『真田宝物館

信州大学教育学部卒業。専門は英語教育。

俗研究等の発展に大きく寄与する一書。

凡例回絵

翻

刻

(もくじ)

大名の点 戸 代語の宝 取俳 譜を翻刻 庫 Ü た資料

武家と庶民の身分を越えた交流の様相を知ることができ、 書〉にも採られる江戸時代語を多数含む。 五十八巻を原本に忠実に翻刻。詳細な解題・解説を附す。 田幸弘(菊貫)が同座した点取俳諧資料集『菊の分根』の百韻: 真田宝物館(長野市松代町)が収蔵する松代藩第六代藩主・真 「猪牙」(吉原通いの舟)、 温石」(カイロ)、 |列卒](狩り場の人夫)など、 、「素破」(忍者)、「女商・数間」 〈日葡辞 三(仲介 ま

)真田幸弘の点取百韻『菊の分根』 れた様相を具体的に知ることができる。 批点する宗匠は庶民であり、身分を越えた交流が俳諧の座でなさ は、 連衆が大名と家臣等の武家

武家自らが興じた百韻の言葉から、大名等の思想や嗜好をうかが 知ることができる

)細川重賢の俳諧資料集 [俳諧集] (出水叢書 も可能になり、より多角的な視点から近世俳諧を考察するための 基礎資料となる。 汲古書院)との比較

さなだゆきひろてんとりひゃく

解 題·解説

若菜野や/方円の/水に住む/方円のは/水仙の/一ツ宛/四季のうちに/思わすも/水にすむ/口切や/息才を/水仙の/いや応は/一片の/口切や/水は第4冊(安永元年十二月三日~安永二年二月二十日)

ケ/されはこそ/磯くさき/しみ~~と/横乗のたる/草の戸や/振さくる/柿に六ツ/十六夜も/むかし聞誰か為そ/初秋や/根を分ける/残る蚊を/蜑は子に/放し第3冊(明和九年七月二十二日~安永元年十一月十六日)

解解説題 解題 〈全体〉 (冊子ごと)

付表 明和 · 安永初期 「菊の分根」

覧

著者プロフィー jv

集略注 上嶋鬼貫篇』(新典社、二〇二一年)などがある。年)、『一茶句集』(同二〇一三年)、共編著に、『元禄名家句 玉城 主な著書に、『蕪村句集』(角川ソフィア文庫、二〇一上田女子短期大学特任教授。専門は近世俳諧史。 司(たまき・つかさ)

○○四年)などがある。 本体) 円(+税

カラー口絵四頁+本文三〇四 二〇二一年二月刊行 A5判上製カバー装 ISBN978-4-585-29204-3 C3095

名

書

青簾/笠とるや/手拭に/笠取るや/鶏頭は季のうちに/蝶は夢/梅一木/梅一木/青柳は/色こその/植た手の/瀧守の/居酒屋に/四季の内に/四季の内に/四**第1冊**(宝暦十三年九月二十九日~明和元年八月二十四日)

書を/穴の明く/うくゐすの/咲ふかと/暮惜しむ初冬や/畠とは/百年の/初雪や/降れ霰/あれ聞けと/第2冊(明和元年十月十三日~明和二年八月)

ISBN978-4-585-29204-3 C3095

部

数

真田幸弘点取百韻 翻刻と解題

玉城 司・小幡 伍 [編著]

ご送付先ご住所 (通信欄)

本体9,000円(+税)

A5判上製カバー装 - 口絵4頁+本文304頁 2021年2月刊行

著

境界」を探る

井戸の周囲などを「めぐる」という行為には 中国古典文学に描かれる厠や井戸、 それにまつわる道具や、

どのような観念が存在していたのか

異空間」 のひとつとしても位置づけられている厠

そして厠神の存在。

文言小説で描かれる 「境界としての井戸」

白居易 発想を用いて作られた元稹の 「長恨歌」におけるかんざし描写の独自性 「夢井」。

どのように認識し、 古代中国の人々がそれらの場所・道具・行為を 如何にその象徴性を詩歌に

従来、 反映させたかを綿密な資料調査と分析から考察する。 等閑視されてきた民俗学的視点から、

詩歌研究の新たな可能性を探る快著。

_著者プロフィール]…

山崎藍(やまざき・あい)

目次

緒言

第一章 正と負の厠神

中国における厠観

第 章 ――中国における井戸観 元稹「**夢井」考**

三章 元稹「夢井」における「遶井」の意味

李白「長干行二首 死者を悼む旋回儀礼 」における「遶牀

――釣瓶と轆轤に託されたもの李賀「後園鑿井」考 婚姻に関する旋回儀礼長干行二首 其一」に

第五章

第四章

――かんざしの喪失と破鏡重円故事 [**居易「長恨歌」の試み**

第六章

流れる汗・にじむ汗 日居易における舞妓の汗描写を中心に

附

京都大学人文科学研究所所蔵『天地瑞祥志』第十六翻刻・校注

日本の古典文学における井戸描写概説

補論

補論

あとがき

英文摘要・中文摘要 主要参考文献一覧

索引(人名索引·作品名索引·書名索引)



青山学院大学文学部准教授。専門は中国古典文学。主論文に「京都大学人文科学研究所所蔵『天地瑞祥志』第十六翻刻・校注――「醴泉」「井」」(名和敏光編『東アジア思想・ -唐詩に垣間見える術数文化」(水

文化の基層構造――術数と『天地瑞祥志』』汲古書院、二〇一九年)、「白居易新楽府「井底引銀瓶 止淫奔也」に詠われる「瓶沈簪折」について-

口幹記編『前近代東アジアにおける〈術数文化〉』アジア遊学二四四、二〇二〇年、勉誠出版)などがある。

中国古典文学に描かれた厠・井戸・簪

民俗学的視点に基づく考察

山崎藍 [著]

ご送付先ご住所(通信欄)

本体9,000円(+税)

A5 判上製カバー装・336 頁 ISBN 978-4-585-29200-5・C3098 2020年11月刊行

部

勉誠出版

第 序 1

編 章

朝鮮総督府学務局の民間伝承調査と教科書

日本と植民地朝鮮で実施された民間伝承調査

朝鮮総督府朝鮮語教科書に収録された俚諺の収録過程

第1章

もくじ

総合的に分析し、

その意味を考察する。東アジア比較民間説話学を新たに再構築する基盤を提供

個別説話の伝承とその変容を複合的に捉えなおし

説話の歪曲という観点を乗り越え、近現代の韓国・朝鮮民間説話学の形成

過

(程

説話のモティーフや構造的形式の影響関係に注目。 未公開資料・新出資料を含めた膨大な近代資料を収 学知の影響を受けながら形成されたものであった。 果たした役割とその影響がきわめて大きく、

朝鮮民間説話学は近代日本の

集

整

理·分析

好州又可見 デ 二分法的な図式が散見される朝鮮民俗学史。

しかし、

、そこには日本人研究者の

近代教育及び植民地

日本人研究者の植民地主義・朝鮮人研究者の抵抗民族主義という

一経験を経た韓国・朝鮮

民

間

説話の近代的

変容を捉える。





Kim Kwangsık ム・クァンシク

の非常勤講師、日本学術振興会特別研究員PDを経て、 延世大学校・東京理科大学・横浜国立大学・埼玉大学など 九七四年韓国生まれ。東京学芸大学大学院修了(博士)

共編著に、『植民地時期日本語朝鮮説話集資料叢書』全13 ――帝国日本の「学知」と朝鮮民俗学』(勉誠出版、二〇一主な著書に、『植民地期における日本語朝鮮説話集の研究 語朝鮮童話民譚集叢書』全4冊(寶庫社、二〇一八年)など 近代日本의 朝鮮口碑文学 研究』(寶庫社、二〇一八年) 東方学志』『実践民俗学研究』などの編集委員、立教大学 年)、『植民地朝鮮斗近代説話』(民俗苑、二〇一五年) 一四年)、編著に、『近代日本

兼任講師 冊(J&C,二)

韓国教科書における伝来童話の収録過程

第4章 第3章 第2章

第5章

朝鮮総督府編纂

『国語読本』

研究の現況と課題

朝鮮総督府学務局編輯課と朝鮮民俗資料

民間説話調査の内容とその意味

第2 第2章 第 1 章 第4章 第3章 編 朝鮮説話・童話集の刊行と比較説話学の ドイツ文学者田中梅吉と朝鮮初の童話集及び絵本 朝鮮童話集における改作の様相 帝国日本の「日本」説話集における朝鮮と台湾 鮮語で刊行された童話集と沈宜麟 展開

> 初出 参考文献

二覧

/あとがき/索

引

◎ハングル及び漢文文献◎日本語文献

第 5 章

孫晋泰の東アジア民間説話論

1920年前後における日韓比較説話学の展開

第3編 韓 国 朝鮮民間説話の近代的 一変容

第4章 第3章 第2章 第1章 韓国における兄弟譚及び隣人譚の変容 植民地期朝鮮における日韓共通の昔話 民間説話の変容と壬辰倭乱(文禄・慶長の役) 「瘤取り」

朝鮮総督府編修官立柄教俊と「もの言う亀 植民地期朝鮮における「三年峠」(三年坂)

第5章

第6章

近現代における「きこりと仙女」(天人女房譚) の展開

를 잡는다

○円(+税)

本 体 **一** A5判上製カバー装・四六四 ISBN978-4-585-29201-2 C3098 1011年1月刊 頁

名

書

|・朝鮮説話学の形成と展開

金廣植[著]

ご送付先ご住所 (通信欄)

이 것 도 나 먹고 위션 이 것 은 나 먹고 이 것 은 야들 주고

いする

冊

本体11,000円(+税)

A5判上製カバー装・464頁 2021年2月刊行 ISBN978-4-585-29201-2 C3098

部

FAX 03-5215-9025 千代田区神田神保町3-10-2 TEL.03-5215-9021 WEBSITE.http://bensei.jp/

ひらがな・カタカナ・漢字・ローマ字等、

世界的にも珍しい多文字種環境を有する日本語。

古来、日本人にとって「文字」は、

日本語における「文字論」の豊穣な世界を示す初めての一冊 「書く」「読む」「学ぶ」「残す」という文字の諸機能に着目し、

彼我の文化に架橋するための媒体であった。

意思疎通のための情報ツールであると同時に、

古代から現代までを視野に

性論』(北海道大学出版会、 究室)。専門は日本語学・言 四年生まれ。北海道大学文 学研究院教授(言語科学研 (筑摩書房、二〇一九年)な 二〇一三年)、『言語学講義』 語学。著書に『日本語統語特 かとう・しげひろ●一九六

出版、二〇〇八年)などがあ チェンバレン『文字のしる 准教授。専門は日本語学(表 学文学部日本語日本文学科 べ』影印・研究』(編著、勉誠 記・漢字)。著書に『B・H・ 八〇年生まれ。神戸女子大 おかがき・ひろたか●一九

)円 (税込

ISBN978-4-585-38000-9 C308 A 5 判並製カバー装・四三二頁 一〇二一 年三月刊行 本体七〇〇〇円

まえがき [岡墻裕剛]

第1部…言葉をどう書くか

日本語の表記システムとその特徴

|日本語の言語学的文字論として[加藤重広]

近・現代小説の片仮名の用法一斑 村上春樹『海辺のカフカ』を中心に[金水敏

古代中国語における漢字の表語現象の諸相「松江崇」 -安時代の真仮名[乾善彦]

第2部…文献をどう読むか

訓点研究[超]入門 [小助川貞次]

篆隷万象名義における漢文節の意味注記について [李媛]

献を考えるための

辞書と文献の比較に基づく定訓論の再検討 図書寮本『類聚名義抄』における掲出語と注文の対応について「申雄哲」

明治期における基本漢字文献の諸相[岡墻裕剛] キリシタン版『落葉集』と『ぎやどぺかどる』を中心として[白井純]

第3部…文字をどう学ぶか

変体仮名を学ぶ小学生 [岡田一祐] 学びの系譜とその豊饒― 『文選』の学習――訓点資料を通して見えてきたこと [渡辺さゆり] ―江戸寺子屋教科書往来物資料を中心に [萩原義雄

第4部…文化をどう残すか

米国陸海軍日本語学校の漢字教材"kanji book" [高田智和

京都の「天橋立」を表す日本製漢字の展開と背景

漢字字体研究と日本古辞書データベースの構築 [池田証壽] IS仮名とUnicode仮名をめぐるいくつかの問題 [當山日出夫] 「蝦夷記」のアイヌ語申渡文における仮名の用法 [佐藤知己]

あとがき [加藤重広]・執筆者一覧

名

加藤重広・岡墻裕剛〈編〉

ご送付先ご住所(通信欄)

部 数 定価**7,700**円(税込)·本体7,000円

A5判並製カバー装・432頁 2021年4月刊行 ISBN978-4-585-38000-9 C3081

部

編

コーパスと 近代日本語書き言葉の 一人称代名詞の研究

本体 8,500 円(+税)

A5判上製カバー装・400頁 ISBN978-4-585-28052-1 C3081 2021年2月刊行

近藤明日子[著]

新漢語の発生や言文一致の進展に代表されるように、約60年という短期間に書き言葉が劇的に変化した明治・大正期。この時期には活版印刷技術の普及やマスメディアの発達により、膨大な量の書き言葉の資料が出版され流通した。

本書では、そのような急激な変化を内包した資料群の縮図とも言える近代雑誌のコーパスを使用して、 先行研究でほとんど扱われてこなかった明治・大正期の書き言葉における一人称代名詞の 体系と通時的変化について分析・考察する。 一人称代名詞という言語項目の研究そのものとともに、 それを果たすために、著者自らも構築に携わった

近代雑誌コーパスの設計・資料特性の研究も展開。

コーパスの活用により浮かび上がる 近代日本語史の知られざる側面

【目次】:

序

I 本研究で使用したコーパスと研究方法

第1章 近代雑誌コーパスの設計

第2章 一人称代名詞と使用場面属性の抽出・分類 第3章 言語量から見る近代雑誌コーパスの資料特性

Ⅱ 近代書き言葉の一人称代名詞

第4章 『明六雑誌』の一人称代名詞

第5章 『東洋学芸雑誌』の一人称代名詞

第6章 『国民之友』の一人称代名詞

第7章 『太陽』の文語体書き言葉の一人称代名詞 第8章 明治・大正期の文語体書き言葉における一人称代名詞の通時的変化

第9章 『太陽』の口語体書き言葉の一人称代名詞

Ⅲ 近代話し言葉の一人称代名詞

第10章 『太陽』の口語体会話文の一人称代名詞

Ⅳ 女性雑誌の一人称代名詞

第11章 女性雑誌の書き言葉の一人称代名詞

第12章 女性雑誌の口語体会話文の一人称代名詞

結

参考文献・参考URL 本書と既発表研究との関係 謝 辞 索 引

【執筆者プロフィール】-

近藤明日子(こんどう・あすこ)

国立国語研究所プロジェクト非常勤研究員。専門は日本語学。

著書に『シリーズ〈日本語の語彙〉5 近代の語彙①——四民平等の時代——』(共著、朝倉書店、2020年)、論文に「語種率・品詞率から見る明治・大正期の口語体実用文」(『近代語研究 第二十一集』武蔵野書院、2019年)、研究業績に『日本語歴史コーパス 明治・大正編Ⅱ教科書』(短単位データ1.0)(共同開発、国立国語研究所、2018年)、『日本語歴史コーパス 明治・大正編Ⅰ雑誌』(短単位データ1.2)(共同開発、国立国語研究所、2019年)、『日本語歴史コーパス 明治・大正編Ⅲ明治初期口語資料』(短単位データ0.8)(共同開発、国立国語研究所、2019年)などがある。

書	名		部 数
	コーパスと近代日本語書き言葉の 一人称代名詞の研究 近藤明日子[著]	本体 8,500 円(+税) A5判上製カバー装・400頁 2021年2月刊行 ISBN978-4-585-28052-1 C3081	部

ご送付先ご住所(通信欄)

日本の図書

五十嵐太郎•李明喜 [編]

戦後日本の公共図書館建築の歴史をたどる

日本の公共図書館は、いわゆる「箱モノ」から、

コミュニケーションなどを重視した「有機的なモノ」へと変化を遂げている。

こうした変化はいつごろから見られるようになってきたのだろうか?

戦後間もない1950年代から、2020年代の現在まで、

全国各地にある特色ある公共図書館を紹介することで、

図書館建築の歴史的流れを追った一冊。



第 | 章 ----黎明期~確立期 1955~70年代

図書館が根付いた時代の建築

大阪府立中之島図書館◉神奈川県立図書館◉北九州市立八幡図書館◉東京都立日比谷図書館 (現・千代田区立日比谷図書文化館)●国立国会図書館●佐賀県立図書館●ほか

- 発展期 80年代~2000年前後

多様化する図書館のデザイン

北九州市立中央図書館●軽井沢町立図書館離山図書館●小牧市立図書館本館●金沢市立玉川 図書館●日野市立高幡図書館●杉並区立中央図書館●岡山市立中央図書館ほか

-変革期 00年代~現在

新しい状況がもたらす図書館建築の変化

仙台市民図書館/せんだいメディアテーク●国立国会図書館国際子ども図書館●国立国会図 書館関西館●福井県立図書館・福井県文書館・福井ふるさと文学館ほか

-これからの図書館建築に向ける

現実空間と情報空間が重なった時代の 環境としての図書館

編者プロフィール

五十嵐太郎(いがらし・たろう)

1967年生まれ。東京大学工学部建築学科卒業。東北大学教授。専門は都市・建築理論。主 な著書に、『建築の東京』(みすず書房、2020年)、『日本建築入門』(ちくま新書、2016年)、『現代 建築に関する16章』(講談社、2006年)などがある。ヴェネツィアビエンナーレ国際建築展 2008の日本館コミッショナー、あいちトリエンナーレ2013の芸術監督、「インポッシブ ル・アーキテクチャー」展(2019-2020年)の監修などをつとめる。

本書の特色

◉第1章から第3章では、全国各地にある公共図書館60館以上 を選び、その建築における特色を紹介。掲載写真は館外・館内 含め、すべてカラーで掲載(一部モノクロあり)。

揭載図版

- ●第4章では現在進行形で活躍中の若手建築家へのインタ ビューを掲載。公共図書館をどのように設計したかなど、建築 家は図書館建築に対してどのように臨んでいるかを知ることが できる。
- ●これまでに図書館の建築を扱った書籍はいくつか刊行され ているが、1950年代から現在までの最新の流れを追ったもの はなく、本書が初。

本体 3.500円 (+税)

A5判並製カバー装・336頁 ISBN 978-4-585-20074-1 · C1000 2021年3月刊行

李 明喜(り・みょんひ)

1966年生まれ。デザイナー。アカデミック・リソース・ガイド株式会社(arg)取締役 CDO (最高デザイン責任者)。1998年、デザインチームmattを立ち上げ、商業&公共施設の空間 デザインやアート・キュレーション業務を行う。2014年より、arg社のデザイナーとし て、須賀川市、西ノ島町、長野県などで、図書館を中心とした新しい文化施設づくりや地 域のデザインにあたっている。図書館管理運営計画、ミュージアムキュレーションなど を担当した「須賀川市民交流センターtette」は、2019年グッドデザイン金賞を授賞。

からプ

五十嵐太郎•李明喜[編]

ご送付先ご住所(通信欄)

部 数 本体 3,500円 (+税) A5判 並製カバー装・336頁 ISBN 978-4-585-20074-1 · C1000 2021年3月刊行

勉誠出版

書

名

※上記注文書にご記入の上、お近くの書店あるいは勉誠出版宛にお申し出ください。 千代田区神田神保町3-10-2 TEL.03-5215-9021 WEBSITE.http://bensei.jp/ FAX 03-5215-9025

デジタルアーカイブ・ベーシックス 4

高野明彦「監修」 嘉村哲郎[責任編集]

デジタルアーカイブを 活用・運用していくための 基礎を学ぶことのできる 必読のシリーズ

アートシーンの新次元をつくるデジタルアーカイブ

日本の芸術分野におけるデジタル対応の概要・現状から問題点まで、 美術館、博物館などの事例をもとに、幅広く紹介。 美術のみならず、音楽、舞踏、服飾のアーカイブの事例も掲載。

日々進化するアートアーカイブの実状を知るための一冊。

●続刊予定

(全5巻、年2~3冊刊行予定)

第1巻 権利処理と法の実務 [既刊]

災害記録を未来に活かす〔既刊〕

自然史・理工系研究データの活用「既刊]

第5巻 新しい産業創造へ

目次

まえがき●高野明彦

SCENE 0

1. アート×デジタルアーカイブのこれから●青柳正規

SCENE 1 アートシーンにおけるデジタル対応の現況

- 2. デジタルアーカイブはどのようにしてアートの振興に貢献するか? ●太下義之
- 3. デジタルアーカイブ・ビオトープ●田尾圭一郎
- 4. アートのデジタルコンテンツの権利処理に関わる法的問題について◎酒井麻千子

SCENE 2 デジタル技術とアート現場のDA

- 5. メディアアート領域にとってのデジタルアーカイブ、国内外の動向●森山朋絵
- 6. デジタル技術による現代アートの保存●平諭一郎

SCENE 3 パフォーマンスとアートのDA

- 7. 早稲田大学演劇博物館のデジタルアーカイブ現状と課題●中西智範
- 8. 土方巽アーカイヴ──実験的アーカイブの設立と活動●森下隆
- 9. 日本のオペラアーカイヴの現状と課題●石田麻子・吉原潤
- 10. 〈服装・身装文科デジタルアーカイブ〉の現在と今後の課題●高橋晴子

SCENE 4 ミュージアムとアートのDA

- 11. 多様な価値の共存と高い規模拡張性を備える オープンなデジタルミュージアム●金子晋丈
- 12. 国立博物館所蔵品統合検索システム 「COLBASE」のこれまでとこれから●村田良二
- 13. 文化遺産オンライン試験公開版の構築●丸川雄三
- 14. ヨコハマ・アート・LOD その成り立ちと構成●相澤勝・小林巌生
- 15. アート・プロジェクトの現場で取り組むアーカイブの試み●井出竜郎

おわりに●嘉村哲郎

0

本体 2,500 円 (+税)

A5判並製カバー装・288頁 ISBN 978-4-585-20284-4·C1000 2020年11月刊行

【監修者・編者プロフィール】-

高野明彦(たかの・あきひこ)

国立情報学研究所コンテンツ科学研究系教授、東京大学大学院情報理工学系研 究科教授。東京大学数学科卒。博士(理学)。電機メーカーに20年間勤務の後、2001 年より現職。2002年より東京大学大学院コンピュータ科学専攻教授併任。NPO 連想出版理事長。専門は関数プログラミング、プログラム変換、連想情報学。

嘉村哲郎(かむら・てつろう)

東京藝術大学芸術情報センター助教。専門は情報学(文化情報学、博物館情 報学)。主な著書・論文に、『入門デジタルアーカイブ―まなぶ・つくる・つか う』(分担執筆、勉誠出版 2017年)、Linked Data-Webをグローバルなデータ 空間にする仕組み(共訳、近代科学社、2013年)がある。

デジタルアーカイブ・ベーシックス4 本体 2,500 円 (+税)アートシーンを支える A5判並製カバー装・288頁 ISBN 978-4-585-20284-4·C1000 高野明彦 [監修] /嘉村哲郎 [責任編集]

ご送付先ご住所 (通信欄)

2020年11月刊行

部

、、文字から声への往還

声の歌が文字化されたのはいつからだろうか

文学・民俗学・文化人類学の分野から検討し、 日本古代の『古事記』 また、文字との出会いによって声の歌はどう変化したのだろうか。 東アジアの様々な時代・地域・民族において創作されてきた歌表現の文字資料・ニュニュ や『万葉集』、近世琉球の『おもろさうし』、 中国少数民族の歌垣など、

声と文字との共存・影響関係、 豊かな歌文化の諸相を明らかにする

[目次]

【序言】東アジアにおける歌と文字の出会い●真下 ──『おもろさうし』の記載法を中心に◉波照間永吉【総論】琉球歌謡の文字との出会い 【総論】中国辺境民族の歌と文字のかかわり◎遠藤耕太郎 厚

本古代における歌と文字

古代の歌の命 歌における声と文字の出会いと共存●岡部隆志

ある手法の変貌について●エルマコーワ・リュドミーラ

南島歌謡の記録と伝承の諸相-―竹富島の巻唄をめぐって●狩俣恵一

琉歌と南琉球の抒情歌の文字記録◎波照間永吉

琉球王国・沖縄における歌と文字

―おもろさうし●照屋

琉球王国・沖縄における歌と文字

壮族の掛け合いうたにおける声と文字●手塚恵子

中国少数民族における歌と文字

ペー祭文における声と文字の往還●遠藤耕太郎 -国湘西苗族の歌と文字●真下

IV 資料紹介

ペー族の祭文◎遠藤耕太郎 宮古の古謡と神歌・本永

清

柏 光凍滤 d 块

AT 财 住

4 担 好

双泡

[編者紹介]



著、三弥井書店、二〇一七年)などがある。 主な著書に『歌を掛け合う人々 東アジアの歌文化』(共 真下 元立命館大学教授。専門は日本古代文学・民俗学。 厚(ましも・あつし)

共立女子大学文芸学部教授 遠藤耕太郎(えんどうこうたろう)

専門は日本古代文学と中国少数民族文化 譜』(中公新書、二〇二〇年)などがある。 主な著書に『万葉集の起源―東アジアに息づく抒情の系

名桜大学大学院国際地域文化研究科(後期博士課程) 波照間永吉(はてるま・えいきち)

著、角川書店、二〇〇二年)、などがある 専門は歌謡呪 主な編著書に『定本 おもろさうし』(外間守善と共編

書

炎性產鶏

本体 2,800 円(+税)

A5判並製カバー装・208頁 ISBN978-4-585-32500-0 2021年2月刊行 C1390

名 部 数 本体2,800円(+税)

アジアの歌と文字 【アジア遊学No.243】

真下 厚·遠藤耕太郎·波照間永吉 [編]

ご送付先ご住所 (通信欄)

勉誠出版

※上記注文書にご記入の上、お近くの書店あるいは勉誠出版宛にお申し出ください。 千代田区神田神保町3-10-2 TEL.03-5215-9021 WEBSITE.http://bensei.jp/

FAX 03-5215-9025

部

A5判並製カバー装・208頁 2021年2月刊行

ISBN978-4-585-32500-0 C1390

/学研究資料館・高麗大学校グロ

東アジアにおける

東アジアにおける知の動態を明視する

歴史的経験を留めた表現の集合体から照射することで新規の問いかけに繋げる。 そのための「知」を下支えするものの根拠を豊富な文献に求め、 我々はいかにして大量の情報を「個」として的確に受け止め、判断の材料に変換できるのか。 気候危機にパンデミック、市民間の分断…。生命をも脅かす大きな困難が次々に起こる現代

多面 文学史、美術史、思想史、歴史学、アーカイブズ学など 的 な視角から、東アジアにおける知の往還を描き出す。

[目次]

刊行によせて@鄭炳浩 刊行によせて●ロバート キャンベル

本書の企画と構成●齋藤真麻理・金秀美

〈コラム〉絵画と文字の表現コード

近代日本の元寇図と『蒙古襲来絵詞』

道稿集の季節-

『栄花物語』と朝鮮王朝の宮廷文学

『閑中録』との比較を中心として**◎桜井宏徳**

―二十世紀前半の日本の言説編制
●谷川惠

◎金容澈

書物と文化

『源氏物語絵巻』を読み解く◉金秀美

〉奈良絵本と『徒然草 ジャンルを往還するメディア●齋藤真麻理

〈コラム〉正方形の本をめぐって**◎入口敦志**

II 記録と記憶

日本と韓国の災難文学と記憶

近代福島県富岡町小良ヶ浜の文書管理 〈コラム〉『三国遺事』を巡るいくつかの知見について◉宋浣範 セウォル号沈没事件と東日本大震災の災難詩を中心として◎鄭炳浩 -複合災害・縁故地・区有文書●西村慎太郎

Ш 都市という舞台

〈コラム〉在日朝鮮人「帰国事業」の記録と記憶の文学●金季杍

|森鷗外『高瀬舟』において●野網摩利子

言語と減刑

江戸における巨大寺院の復興と講中 - 築地本願寺の場合 ● 渡辺浩 |

〈コラム〉『京城日報』と近代都市京城の表象

横光利一の満鉄招請文学講演旅行と「天使」を中心に●金孝順

パリが主人公

〈コラム〉日韓の西洋探偵小説における都市表象 - ティフとメルシエの作品とパリの文学的神話の誕生**◎ギョーム・カレ**

·ル・ガボリオの『ルルージュ事件』を中心に**◎兪在真**

エミー

書 名

東アジアにおける知の往還

【アジア遊学No.243】

国文学研究資料館・高麗大学校グローバル日本研究院 [共編]

ご送付先ご住所 (通信欄)

定価 **3,080** 円(税込)本体 2,800 円

A5 判並製カバー装・200 頁 ISBN 978-4-585-32501-7 C13 2021年4月刊行

[共編

部 数 定価3,080円(税込)/本体2,800円

A5判並製カバー装・200頁 2021年4月刊行 ISBN978-4-585-32501-7 C1395

部

勉誠出版